

# 箱根町立郷土資料館

館 報

第 35 号

---

2019.3.26

---

## はじめに

本書は、箱根町立郷土資料館が平成29年度中に行ってきた諸活動について、報告するものです。Ⅰ管理・運営、Ⅱ教育普及活動、Ⅲ郷土資料収集管理の3章に分けて構成いたしました。

資料館活動の教育普及活動では、県の協力もあり3つの企画展を開催することができました。

まず、夏季企画展『箱根を旅する人々―旅の姿と道具の工夫』では、江戸時代における、箱根の旅の様子について紹介しました。秋季企画展『絵葉書に見る近代箱根の風景』では当館で所蔵する絵葉書の中から、戦後までに発行されたもの300点近くを地域や名所に分けて展示し、当時の姿や風景の移り変わりを紹介しました。そして、今回、県との共催特別展として「かながわの遺跡展」を開催し、時代と共に姿を変えていった古墳とその盛衰について発掘報告や出土品を元に時代の様相、特色を紹介しました。

また、町内の小学生を中心に昔の文化を体験してもらう「わらじ作り」、「わらじ歩き」体験や、夏休み期間に資料館の様々な資料を使って昔の歴史・文化体験ができる「夏休み体験広場」、仙石原に伝わる正月の玄関飾りを作る「正月飾りを作ろう」、七草がゆ作り・試食会と羽根つきやかるた取りなどのお正月遊びが体験できる「お正月を楽しむ会」などの体験学習を開催し、箱根の伝統文化を幅広く知っていただくことができました。

その他にも、箱根探訪会や自治学習出張講座などを行い、多くの方々にご参加いただき、充実した活動を展開することができました。今後共こうした活動をとおして、郷土資料館が多くの皆様に有効に活用していただけるよう、努力していきたいと思っております。

なお、入館された方々が自由に記入できる雑記ノート(平成29年度分)から一部の方々の感想を抜き出し、「入館者の声」と題して掲載いたしました。

末筆になりましたが、展示開催はじめ、各種事業の実施に際しまして、お世話になりました関係各位に、深く感謝申し上げます。

平成31年3月26日

箱根町立郷土資料館

館長 鈴木康弘

# 目 次

## I 管理・運営

1	郷土資料館の概要	1
	(1) 役割 (2) 事業 (3) 施設概要 (4) 組織	
2	郷土資料館運営懇話会	3
	(1) 委員名簿 (2) 会議内容	
3	平成 29 年度予算	4
4	平成 29 年度入館状況	4
5	年度別入館者の推移	5
6	図書室利用者数一覧	5
7	資料館 1 年のあゆみ	5
8	広報活動	8

## II 教育普及活動

1	展示活動	8
	(1) 平成 29 年度郷土資料館企画展 (2) 県との共催展示 (3) 展示解説	
2	体験学習	11
	(1) ワークショップ (2) 企画展関連体験学習 (3) からくりパズル体験教室 (4) 正月飾りを作ろう (5) 正月を楽しむ会	
3	箱根探訪会	14
	(1) 松の茶屋探訪会 (2) 駒ヶ岳の初秋を楽しむ (3) 湯坂路(鎌倉古道)を歩く (4) 富士屋ホテル見学会	
4	講師派遣事業	16
	(1) 学校講師派遣事業 (2) 自治学習出張講座 (3) 箱根の森小学校 5 年生「ふれあい活動」への協力 (4) 昔の暮らし、昔の道具体験学習の受け入れ (5) その他	
5	学習活動の支援	20
	(1) 石造物を調べる会 (2) ボランティア活動 (3) 博物館実習生の受け入れ (4) 箱根中学校ふれあいボランティア体験の受け入れ	
6	出版事業	21
	(1) 本年度出版物 (2) 過去の出版物	

## III 郷土資料の調査、収集・活用

1	調査・整理活動	24
	(1) 民俗調査 (2) 歴史資料	
2	資料の受け入れ	25
	(1) 寄贈資料 (2) 寄託資料 (3) 図書資料	
3	資料の利用	35
	(1) 貸出 (2) 提供	

箱根町立郷土資料館条例他	39
・付記	
入館者の声	41

# I 管理・運営

## 1 概要

### (1) 役割

箱根山に生活し、またここを通過した人々の足跡を後世に伝えること、そしてこれらをもとに、今日の私たちの生き方やこれから先の生活を考えていくことは、現在に生きる私たちの責任である。

郷土資料館は、この考えのもと、箱根の考古・歴史・民俗資料を収集・保管し、教育的配慮のもとに展示公開して、町民の文化の向上等に資する役割を担っているものである。

### (2) 事業 ※教育目標における生涯学習施設としての郷土資料館の役割

#### ア 性格の位置付け

(ア) 箱根山の歴史や文化に関する資料を収集し、保管し、調査研究して、教育普及活動に供する。

(イ) 考古、歴史、民俗資料を取り扱う人文系博物館で、生涯学習を推進する実物教育機関とする。

(ウ) 箱根町の学校や諸文化施設との連絡を密に取り、箱根町の文化振興に寄与する。

#### イ 事業

(ア) 収集 箱根山の歴史、文化に関する資料を、町内外を問わず収集する。

(イ) 保存 収集した資料の保存には万全を期し、後世に伝えていく。

(ウ) 調査研究 考古、歴史、民俗の各資料の調査研究を行うほか、展示技術・保存技術に関する調査研究を行う。

(エ) 教育普及 各種展示の開催のほか、必要な刊行事業、研究会、講習会を教育的配慮のもとに行う。

### (3) 施設概要

・所在地	神奈川県足柄下郡箱根町湯本 266 番地				
・敷地面積	1,481.67 m <sup>2</sup>	・建築面積	737.707 m <sup>2</sup>	・延床面積	1,979.183 m <sup>2</sup>
・建物高	19.666m	・構造規模	鉄筋コンクリート造地上3階地下1階建		
・開館	昭年 58 年 7 月 21 日				

### (主な部屋の面積)

(単位 m<sup>2</sup>)

B 1	荷降場・荷捌室 136.50				
1 F	特別収蔵庫 46.17	第1収蔵庫 133.46	第2収蔵庫 35.38	文書収蔵庫 68.85	
	研究室 26.25	工作室 42.24	写場 68.50	燻蒸室 17.04	
2 F	教育委員会事務室等 158.1 学習室 98.22 図書室 75.87				
3 F	常設展示室 214.13 特別展示室 100.20				

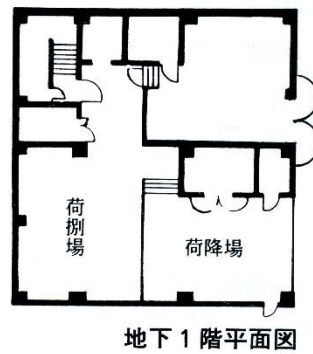
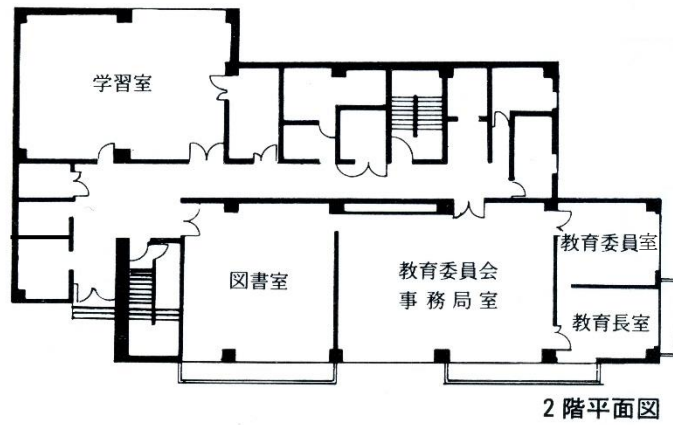
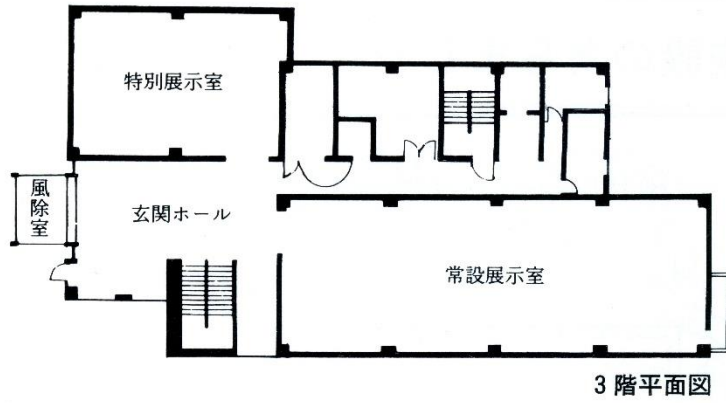
※特別収蔵庫…主に寄託・借用資料

※第1収蔵庫…木製品中心の民俗資料

※第2収蔵庫…土、石製品中心の考古資料

※文書収蔵庫…紙製品中心の歴史資料

(各階平面図)



(4) 組織

教育長 — 教育次長 — 生涯学習課長 — 専任課長 兼 館長 — (文化財係)  
兼 係長 学芸員 2 名、事務員 2 名  
受付事務 3 名(非常勤職員)

職員名簿 (平成 29 年 4 月 1 日現在)

教育長	小林 恭一	主 査	麴澤 真澄
教育次長	内田 恭司	主任学芸員	野坂 優介
課 長	秋山 智徳	主 事	鈴木 拓哉
専任課長兼館長兼係長	鈴木 康弘	学 芸 員	高橋 秀和

2 郷土資料館運営懇話会

郷土資料館活動をより効果的に進めることを目的に調査・研究し、意見・提言を行う会で、自治会連絡協議会・社会教育関係団体・町立小・中学校教諭・有識者から構成されている。

(1) 委員名簿 (任期・平成 28 年 4 月 1 日～29 年 3 月 31 日)

氏 名	所 属
内田 良雄	自治会連絡協議会
土屋 克夫	自治会連絡協議会
小菅 元樹	自治会連絡協議会
勝俣賀寿代	女性会連絡協議会
鈴木 太源	文化財保護委員会
福住 治彦	有識者
秋澤 潔史	有識者
小澤 英昭	校長会 (湯本小学校教頭)

(2) 会議内容

第 1 回 平成 29 年 6 月 28 日(水) 13:30～15:00

会議内容 (1)平成 29 年度の活動予定について  
(2)その他

第 2 回 平成 29 年 10 月 13 日(金) 13:30～15:00

会議内容 (1)平成 29 年度上半期活動報告  
(2)平成 29 年度下半期の活動予定について  
(3)その他

第 3 回 平成 30 年 2 月 7 日(水) 9:30～16:00

会議内容 (1)平成 29 年度下半期活動報告  
(2)平成 30 年度の活動予定について  
(3)その他

3 平成 29 年度予算

(単位：千円)

節	金額	内 容
賃 金	1,852	事務補助員賃金
報 償 費	48	運営懇話会謝礼・体験学習協力者謝礼
旅 費	13	資料収集等旅費
需 用 費	4,953	
消耗品費	202	一般消耗品・展示開催体験学習時消耗品
燃料費	3	体験学習時燃料代
食糧費	26	体験学習時食材代
印刷製本費	430	観覧券・パンフレット・わらじテキスト・企画展ポスター・チラシ印刷
光熱水費	4,242	電気・水道代
修繕料	50	館内修繕
役 務 費	3,495	消防設備点検・ボランティア保険料・ハロン消火設備点検
委 託 料	2,557	清掃及び機械設備保守管理・警備・燻蒸委託
使用料及び賃借料	54	テレビ受信料・道路通行料・AED 借上料
備品購入費	26	消防用備品購入
負担金補助金及び交付金	13	県博物館協会負担金
合 計	13,011	

4 平成 29 年度入館状況

(単位：人、入館料は円)

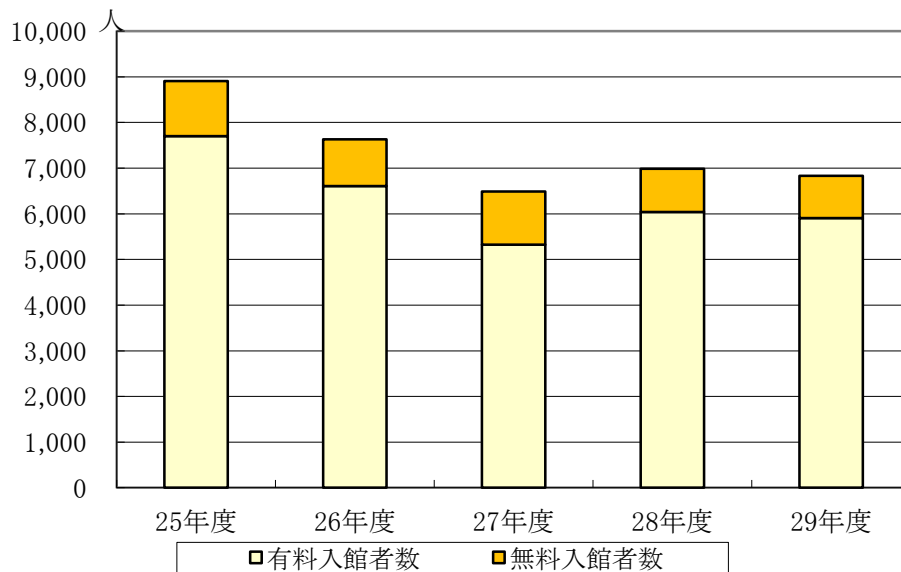
	有 料								無 料						合 計			
	個 人		団 体		割 引		小 計		町 外		町 内		小 計		合 計		入館料	
	一般	小中	一般	小中	一般	小中	一般	小中	一般	小中	一般	小中	一般	小中	一般	小中		計
4月	295	8	0	0	130	0	425	8	7	27	8	0	15	27	440	35	475	78,950
5月	309	15	0	0	209	0	518	15	12	23	3	2	15	25	533	40	573	93,750
6月	220	3	0	0	211	0	431	3	10	4	3	11	13	15	444	18	462	75,460
7月	259	5	0	0	205	1	464	6	17	10	14	31	31	41	495	47	542	82,880
8月	424	37	0	0	238	14	662	51	24	20	22	2	46	22	708	73	781	124,130
9月	217	0	20	0	181	6	418	6	50	10	12	0	62	10	480	16	496	73,350
10月	214	8	0	0	179	1	393	9	67	10	59	1	126	11	519	20	539	94,600
11月	254	2	0	0	307	0	561	2	56	10	17	2	73	12	634	14	648	124,450
12月	170	2	0	0	146	1	316	3	37	11	3	1	40	12	356	15	371	76,100
1月	223	0	0	0	192	0	415	0	76	25	11	25	87	50	502	50	552	100,900
2月	322	7	0	0	310	0	632	7	50	15	19	49	69	64	701	71	772	152,050
3月	281	7	0	0	276	1	557	8	11	21	12	9	23	30	580	38	618	136,850
合計	3,188	94	20	0	2,584	24	5,792	118	417	186	183	133	600	319	6,392	437	6,829	1,213,470

※小中は小中学生

## 5 年度別入館状況の推移

(単位：人、入館料は円)

年 度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度
有料入館者数	7,699	6,610	5,325	6,043	5,910
無料入館者数	1,206	1,021	1,164	941	919
総入館者数	8,905	7,631	6,489	6,984	6,829
入館料	1,438,320	1,139,830	937,050	1,046,920	1,213,470



## 6 図書室利用者数一覧

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平成 25 年度	15	15	21	2	8	14	7	12	8	11	56	6	175
平成 26 年度	8	13	7	19	25	19	8	8	13	12	7	10	149
平成 27 年度	9	7	0	6	14	9	11	6	6	10	5	5	90
平成 28 年度	8	5	14	9	11	6	5	18	7	8	10	1	102
平成 29 年度	2	15	7	6	14	7	6	8	1	5	5	13	89

## 7 資料館 1 年のあゆみ

4 月	13 日	歴史授業 (湯本小学校)
	14 日	歴史授業 (箱根の森小学校)
	17 日	歴史授業 (仙石原小学校)
	20 日	郷土資料館ボランティア活動



	21日	神奈川県博物館協会役員会・総会
5月	11日	石造物を調べる会活動
	18日	郷土資料館ボランティア活動
	21日	史跡案内 箱根森林浴ウォーク ガイドウォークほか
	31日	第1回箱根探訪会（松の茶屋見学会）
	6月	1日
6月	8日	石造物を調べる会活動
	13日	わらじ作り体験学習（箱根の森小学校）
		郷土資料館ボランティア活動
	15日	郷土資料館ボランティア活動
	16日	歴史授業（箱根の森小学校）
	20日	わらじ作り体験学習（湯本小学校）
		郷土資料館ボランティア活動
	21日	わらじ作り体験学習（仙石原小学校）
		郷土資料館ボランティア活動
	23日	第1回運営懇話会
	28日	わらじ歩き体験学習（湯本小学校）
		郷土資料館ボランティア活動
	29日	わらじ歩き体験学習（箱根の森小学校）
7月	6日	郷土資料館ボランティア活動
	11日	歴史授業（湯本小学校）
	20日	郷土資料館ボランティア活動
	24日	わらじ歩き体験学習（仙石原小学校）
	15日～9月19日	学習支援企画展「箱根を旅する人々―旅の姿と道具の工夫」
8月	1日	新任教職員研修（歴史解説）
	3日	郷土資料館ボランティア活動
		箱根中学校ふれあいボランティア（資料館）
	7日～18日	博物館実習（1名）
	8日	からくり創作研究会「からくり教室」
	10日	夏休み体験教室（和とじノート作り）
	17日	郷土資料館ボランティア活動
	20日	企画展展示解説
23日	第2回箱根探訪会（駒ヶ岳の初秋を楽しむ）	
9月	7日	郷土資料館ボランティア活動
	17日	相模民俗学会例会（展示解説）
	23日	臨時休館（館内燻蒸）
	20日	郷土資料館ボランティア臨時活動（企画展準備）
	25日	歴史授業（仙石原小学校）

10月	1日～11月26日	企画展「絵葉書に見る近代箱根の風景」
	6日	第3回箱根探訪会（湯坂路を歩く）
	13日	第2回郷土資料館運営懇話会
	22日	県西青少年指導員活動研究会（ミニわらじ作り、展示見学）
	26日	自治学習出張講座 わらじ作り（函嶺白百合学園中学校）
		郷土資料館ボランティア活動
27日	自治学習出張講座 わらじ歩き（函嶺白百合学園中学校）	
11月	3日、4日	早雲寺寺宝公開
	17日	ミュージアムリレー243走
	23日	企画展展示解説
12月	7日	神奈川県博物館協会役員会
		郷土資料館ボランティア活動
	8日	ハロン消火設備点検作業（ボンベ搬出作業）
	11日	お飾り作り（箱根の森小学校）
	21日	郷土資料館ボランティア活動
25日	体験学習「正月飾りを作ろう」開催	
	郷土資料館ボランティア活動	
1月	4日	体験学習「お正月を楽しむ会」開催
		郷土資料館ボランティア活動
	18日～2月18日	かながわの遺跡展「群集する古墳－かながわの古墳時代末期を考える」
	18日	郷土資料館ボランティア活動
	19日	展示解説（函嶺白百合学園小学校 昔の道具体験）
26日	ハロン消火設備点検作業（ボンベ搬入作業）	
2月	1日	わらじ作り（小田原市立足柄小学校）
		郷土資料館ボランティア活動
	2日	展示解説（箱根ジオパーク ESD フィールドワーク）
	3日	かながわの遺跡展展示解説・記念講演会
	7日	第3回運営懇話会
	8日	第4回箱根探訪会（富士屋ホテル見学会）
	9日	展示解説（仙石原小学校 昔の道具体験）
	15日	展示解説（箱根の森小学校 昔の道具体験）
郷土資料館ボランティア活動		
17日	かながわの遺跡展展示解説	
3月	1日	郷土資料館ボランティア活動
	8日	神奈川県博物館協会役員会
	15日	展示解説（湯本小学校 昔の道具体験）
郷土資料館ボランティア活動		

24日

展示解説（箱根コミュニティカレッジ）

## 8 広報活動

### (1) マスメディア等への情報提供

月 日	掲載場所	内 容
6月17日	神静民報	Hakone「学芸」voice で学芸員の記事が掲載。
8月10日	神奈川新聞	学習企画展「箱根を旅する人々」について掲載。
8月16日	神奈川新聞	
10月1日	神静民報	企画展「絵葉書に見る近代箱根の風景」について掲載。
10月28日	神奈川新聞	
11月17日	神静民報	
1月3日	神静民報	「お正月を楽しむ会」について掲載。
1月7日	神静民報	
2月9日	神静民報	「かながわの遺跡展」についての掲載。

## II 教育普及活動

### 1 展示活動

実物資料を通じた箱根の歴史や文化の情報提供・学習機会を図った。

#### (1) 平成29年度郷土資料館企画展

##### ア 夏季学習支援企画展『箱根を旅する人々－旅の姿と道具の工夫』

江戸時代の箱根は「箱根八里」として知られた東海道の難所である一方、「箱根七湯」と称される温泉場としても知られ、多くの旅人が訪れた。当時の旅人がどのように箱根を知り旅をしたのか、箱根を描いた浮世絵や旅の記録などからその姿を紹介するとともに、当時の旅人が使用した道具を展示して、その工夫についても知ってもらった。

- ・期 日 平成29年7月15日(土)～平成29年9月19日(火)
- ・場 所 特別展示室
- ・入館者数 1,463人（7月334人、8月781人、9月348人）
- ・関連事業

(ア)体験学習「和とじのノートを作ってみよう！」 ※P.12 に記載

#### (イ)展示解説

日 時：平成29年7月30日（日） 13：30～14：30

平成29年8月20日（日） 13：30～14：30

参加数：4名（7/30：0名、8/20：4名）





イ 秋季企画展『絵葉書に見る近代箱根の風景』

近代以降、安価で入手が容易な絵葉書は、各地の風景や出来事を伝える視覚メディアとしての役割も担った。古くから観光地として知られた箱根でも、数多くの絵葉書が発行され、箱根各地の名所や風景などの姿を今に伝える歴史資料としても貴重となっている。そうした箱根に関する絵葉書 300 点近くを展示し、観光地として発展していった箱根の歴史を視覚的に紹介した。



- ・期 日 平成 29 年 10 月 1 日(日)～平成 29 年 11 月 26 日(日)
- ・場 所 特別展示室
- ・入館者数 1,135 人 (10 月 539 人、11 月 596 人)
- ・関連事業

(ア)ミュージアムリレー243 走

日 時 平成 29 年 11 月 17 日 (金) 13 : 30～15 : 30

参加者 9 名

内 容 企画展及び常設展示解説

(イ)展示解説

日 時 平成 29 年 10 月 22 日 (金)、11 月 23 日 (木・祝) 13 : 30～14 : 30

参加数 : 1 名 (10/22 : 0 名、11/23 : 1 名)

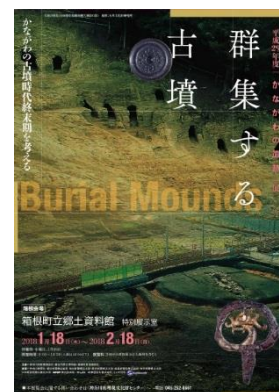


(2) 県との共催展示 かながわの遺跡展『群集する古墳—かながわの古墳時代末期を考える』

神奈川県教育委員会が毎年県内自治体と共催で実施している「かながわの遺跡展」のうち、今年度は「群集する古墳—かながわの古墳時代終末期を考える—」をテーマに、当館を会場に

開催した。本展では、古墳時代の末期、前方後円墳築造の停止に呼応する形で、爆発的に造られ始める群集墓を取り上げ、古墳が造られなくなるまでの様相や特色などを発掘調査の成果や出土品から探った。

- ・期 日 平成 30 年 1 月 18 日 (木)～平成 30 年 2 月 18 日 (日)
- ・場 所 特別展示室
- ・入館者数 807 人 (1 月 225 人、2 月 582 人)
- ・関連事業



(ア) 遺跡展講演会 「相模地方の国造・在地首長と古墳」

講 師：田尾誠敏氏 (東海大学講師・立正大学講師)

日 時：平成 30 年 2 月 3 日 (土) 13：00～15：00

参加者：67 名

(イ) 展示解説

日 時：平成 30 年 2 月 3 日 (土) 10：30～11：30

平成 30 年 2 月 17 日 (土) 13：30～14：30

参加数：33 名 (3 日：18 名、17 日：15 名)



(3) 展示解説 (土日祝に実施 実績)

毎週土日及び祝日の 10 時から 11 時、13 時から 14 時の間に常設展示の解説を希望する入館者に展示解説を行う。当日在館する学芸員がその都度対応した。

案内実績	受付回数	人数
計	10	51



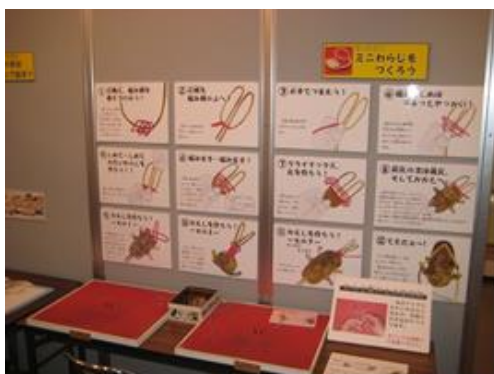
## 2 体験学習

資料に触れる、資料を使う、資料を作るなど体験学習を通じて、資料への理解を深めることを目的に行った。

### (1) ワークショップ

#### ア、ミニわらじ作りコーナー

材料は直径1ミリの紙紐を使用し、使用する長さに切り揃えて用意しておき、来館者は自由に材料を使い作成することができる。作成料は無料(入館料のみ)で、在庫数からみると、入館者の17%弱の入館者が作成している。



	入館者(人)	わらじ紐使用数(本)	備考
合計	5,910	989	利用率 16.7%

#### イ、からくり細工にチャレンジ

箱根細工のひとつ、からくり細工(組木細工)を実際に体験してもらおう。

- ・期間 通年



#### ウ、彩色写真にチャレンジ

モノクロ写真に色を塗った彩色古写真(横浜写真)の制作過程を疑似体験できるように、印刷した古写真を色鉛筆で彩色する。企画展開催時には、展示に使用した古写真を使用した。

- ・期間 通年



塗り絵風景



上 見本図、左 用紙、右 完成図

## エ、寄木模様のパズルで遊ぼう

伝統的な寄木細工の模様を拡大し、寄木の構造を観察できるようにしたパズルを5種類用意した。夏休み体験広場用に用意し、その後、通年の利用に供した。

・ 期 間 通年



## (2) 企画展関連体験学習「和とじのノートを作ってみよう」

- ・ 内 容 夏休みの自由研究にもなる体験学習として、主に小学生以上を対象に「和綴じ」形式の自由帳を作成するイベント「和綴じノートを作ろう」開催した。
- ・ 日 時 平成29年8月10日(木) 13:30～15:30
- ・ 場 所 学習室
- ・ 参加者 5名 (小学生2名、大人3名)



### (3) からくりパズル体験教室

小田原・箱根「からくりパズル」を広める会の指導の下、小学生を中心としたからくり箱の工作教室を行った。

- ・日 時 平成29年8月8日(火) 第1回：13：30～15：00 第2回：15：00～16：30
- ・場 所 学習室
- ・参加者 40名
- ・講 師 「小田原・箱根」からくりパズルを広める会



### (4) 正月飾りを作ろう

仙石原に伝わる正月の玄関飾りを作る講習会を開催した。

- ・日 時 平成29年12月25日(月) 10:00～11:50
- ・場 所 仙石原文化センター屋外
- ・参加者 4名
- ・講 師 仙石原古式門松保存会

(午後から仙石原古式門松保存会主催の「門松づくり」が行われた)



お正月飾り作り風景



集合写真

### (5) 正月を楽しむ会

正月の伝統行事である七草がゆ作りと、その試食を通して、箱根地方に伝わる年中行事を体験し、町民や観光客の方に箱根の民俗文化について紹介した。

- ・日 時 平成30年1月4日(木)  
10:00～ お正月遊び開始(かるた・すごろく・羽根つき・コマ回し等)  
七草がゆ作りの実演



11:00～ 七草がゆの試食

- ・場 所 郷土資料館前駐車場、郷土資料館エントランス及び展示室
- ・協 力 箱根町女性会連絡協議会・郷土資料館ボランティア
- ・参加者 118名



七草がゆ調理



箱根かるた遊び



七草がゆ試食

### 3 箱根探訪会

箱根町内に残る史跡や建造物、自然の植物等の見学を通じて箱根の歴史や自然に対する理解を深めていただくことを目的として、全4回開催した。

#### (1) 第1回箱根探訪会「松の茶屋探訪会」

現在、国の登録文化財として保護・活用が図られている松の茶屋の見学会を、所有者の「公益財団法人 三井文庫」の協力のもとで実施した。当日は三井文庫職員による解説のもと、普段非公開となっている建物内部の見学を行った。なお、湯本駅から現地への移動の途中、湯本に残る別荘建築のひとつである岩崎弥之助別邸（現吉池旅館内）についても、外側から見学した。

- ・開催日時 平成29年5月31日（金） 午前の部：9：00（受付）～11：50（解散）  
午後の部：13：00（受付）～15：50（解散）
- ・案 内 三井文庫職員、鈴木康弘（当館）、高橋秀和（当館）
- ・参加人数 午前の部：16名 午後の部19名 計35名



松の茶屋 歴史解説風景



中央棟内客室見学風景



旧岩崎弥之助別邸見学風景

#### (2) 第2回箱根探訪会「駒ヶ岳の初秋を楽しむ」

自然の魅力を伝える探訪会として、駒ヶ岳山頂で見られるヒヨドリバナ等の植物及び渡りをする蝶として知られるアサギマダラなど、箱根でも標高の高いところで見られる植物や昆虫の観察を、周辺に残る史跡とともに専門家の解説のもとで行った。当日は気温が低く、かつ途中で雨が降る中での実施となったため、終了予定時刻を1時間切り上げて解散した。

- ・開催日時 平成29年9月8日（金） 10:00（受付）～13:20（解散）
- ・案 内 渡邊建雄（元社会教育指導員）、白土信子（箱根蝶の会）、鈴木康弘（当館）

- ・参加人数 22名



ハコネコメツツジ解説風景



植物解説風景



元宮解説風景

### (3) 第3回箱根探訪会「湯坂路（鎌倉古道）を歩く」

鎌倉時代に箱根越えの主要な街道であった湯坂路（鎌倉古道）を歩きながら、途中にある史跡の元箱根石仏群や鷹ノ巣城址をはじめ、沿道に植生する箱根特有の秋の植物の解説を行い、鎌倉時代の面影を感じてもらった探訪会を行った。当日は秋の様々な植物を観察することができたが、途中で降雨となったため、当初予定していた湯本までのコースを小涌谷に切り替えて解散し、湯坂城址の見学は中止とした。

- ・開催日時 平成29年10月6日（金） 9:30（受付）～14:00（解散）
- ・案内 渡邊建雄（元社会教育指導員）、野坂優介（当館）
- ・参加人数 9名



沿道植物解説風景



元箱根石仏群解説風景



鷹巣城址解説風景

### (4) 第4回箱根探訪会「富士屋ホテル見学会」

箱根を代表するホテルのひとつであり、また日本を代表する「クラシックホテル」としても有名な富士屋ホテルの見学会を、改装に伴う休館前に実施した。当日は、同ホテル従業員からホテルの歴史や建物についての講義の後、説明を聞きながら国登録有形文化財の各建物内部を見学した。

- ・開催日時 平成30年2月8日（木）10:15（受付）～15:20（解散）
- ・案内 富士屋ホテル従業員
- ・参加人数 30名



ホテルの歴史解説風景



花御殿クラシックチャペル見学風景



カスケードルーム見学風景



## 4 講師派遣事業

諸団体などからの要望に応じたさまざまな講義を通して、箱根の歴史や文化について理解を深めることを図った。

### (1) 学校講師派遣事業（町内公立学校との連携）

#### ア 箱根の歴史講師派遣授業

町立小学校3校の6年生が箱根の歴史を学ぶ機会として、郷土資料館学芸員が各小学校に出向き授業を行った。年間2時限以上で、内1時限は箱根関所と箱根旧街道について学んだ。

#### (ア)湯本小学校

- ・実施日 平成29年4月13日、7月11日
- ・内容 先史時代の箱根、関所

#### (イ)箱根の森小学校

- ・実施日 平成29年4月14日、6月16日
- ・内容 先史時代の箱根、関所

#### (ウ)仙石原小学校

- ・実施日 平成29年4月17日、9月25日
- ・内容 先史時代の箱根、関所

#### イ わらじ作りと箱根旧街道を歩く

町立小学校3校の6年生がわらじを作り、作ったわらじで箱根旧街道の石畳を歩く体験を行った。資料館ボランティアとともに製作指導、歩行時の史跡の解説を行った。

#### (ア)箱根の森小学校

- ・わらじ作り 平成29年6月13日
- ・わらじ歩き 平成29年6月29日



#### (イ)仙石原小学校

- ・わらじ作り 平成29年6月21日
- ・わらじ歩き 平成29年7月29日



(ウ) 湯本小学校

- ・わらじ作り 平成 29 年 6 月 20 日
- ・わらじ歩き 平成 29 年 6 月 23 日



(2) 自治学習出張講座

ア 函嶺白百合学園中学校 (わらじ作りと箱根旧街道)

白百合学園中学から依頼があり、白百合学園に出向き、中学 2 年生を対象に授業・体験を行った。その後、甘酒茶屋から恩賜公園まで (わらじではケンペルバーニーの碑まで) を歩く体験も行った。

- ①歴史授業 平成 29 年 10 月 23 日 ※台風のため中止
- ②わらじ作り 平成 29 年 10 月 26 日
- ③わらじ歩き 平成 29 年 10 月 27 日



(3) 箱根の森小学校 5 年生「ふれあい活動」への協力

箱根の森小学校 5 年生の「ふれあい活動」において、仙石原に伝わる正月の玄関飾り製作の指導を、仙石原古式門松保存会とともに協力した。

- ・実施日 平成 29 年 12 月 11 日 (月)





(4) 昔の暮らし、昔の道具体験学習の受け入れ

町内小学校3・4年生の社会科「昔の暮らし」の単元において資料館を見学した際、実際に使われた道具等の資料を用いた体験学習を行った。

(ア) 函嶺白百合学園小学校4年生

実施日 平成30年1月19日

人数 19名

(イ) 仙石原小学校3年生

実施日 平成30年2月9日

人数 19名

(ウ) 箱根の森小学校3年生

実施日 平成30年2月15日

人数 36名

(エ) 湯本小学校3年生

実施日 平成30年3月15日

人数 9名



函嶺白百合学園



仙石原小学校



箱根の森小学校



湯本小学校

(5) その他

回	月	日	内容及び受講者	種別
1	4	13	歴史授業（湯本小学校）旧石器時代から弥生時代の箱根	依頼
2	4	14	歴史授業（箱根の森小学校）旧石器時代から弥生時代の箱根	依頼
3	4	17	歴史授業（仙石原小学校）旧石器時代から弥生時代の箱根	依頼

4	5	13	史跡案内（イワクラ（磐座）学会）	依頼
5	5	18	歴史解説（野外学習 東京学芸大学附属大泉小学校）	依頼
6	5	21	史跡案内（箱根森林浴ウォーク ガイドウォークほか）	依頼
7	6	24	箱根の歴史・建造物講演（関東甲信越ブロック建築士会）	依頼
8	6	16	歴史授業（箱根の森小学校）箱根関所と箱根旧街道	依頼
9	7	11	歴史授業（湯本小学校）箱根関所と箱根旧街道	依頼
10	7	28	関所歴史解説（洞爺湖・箱根中学生）	依頼
11	8	1	歴史解説（初任・新任教職員研修会）	依頼
12	8	23	史跡案内（マナベル倶楽部）	依頼
13	9	7	箱根の文化財講演（法政大学フィールドスタディ）	依頼
14	9	17	展示解説「相模民俗学会例会」	依頼
15	9	25	歴史授業（仙石原小学校）箱根関所と箱根旧街道	依頼
16	9	28	箱根の歴史講演（箱根ジオパーク推進協議会）	依頼
17	10	5	HAKONE 大学講師	依頼
18	10	17	箱根の歴史講演（相模原市立大野台公民館）	依頼
19	10	19	HAKONE 大学講師	依頼
20	10	26	わらじ作り体験学習（函嶺白百合学園中学校）	自治
21			HAKONE 大学講師	依頼
22	10	27	わらじ歩き体験学習（函嶺白百合学園中学校）	自治
23	11	2	歴史解説（早雲寺）	依頼
24			HAKONE 大学講師	依頼
25	11	3	歴史解説（早雲寺）	依頼
26	11	8	史跡案内（埼玉県石材業協会）	依頼
27	11	9	HAKONE 大学講師	依頼
28	11	14	箱根の歴史講演（神奈川県異業種連絡協議会）	依頼
29	11	16	HAKONE 大学講師	依頼
30	11	16	史跡案内（真鶴町文化財保護委員会）	依頼
31	11	25	博物館活動講義（立正大学）	依頼
32	11	27	自治学習出張講座 老人大学（箱根町生涯学習推進本部）	自治
33	12	11	お正月のお飾り作り体験学習（箱根の森小学校）	依頼
34	1	19	展示解説「昔の暮らし」（函嶺白百合学園小学校）	依頼
35	2	1	わらじ作り体験学習（小田原市立足柄小学校）	依頼
36	2	2	展示解説「箱根ジオパークESDフィールドワーク」	依頼
37	2	9	展示解説「昔の暮らし」（仙石原小学校）	依頼
38	2	15	展示解説「昔の暮らし」（箱根の森小学校）	依頼
39	3	15	展示解説「昔の暮らし」（湯本小学校）	依頼
40	3	17	歴史的建築物活用講演（歴史的建築物活用ネットワーク）	依頼
41	3	24	展示解説（箱根コミュニティカレッジ）	依頼

なお表中の種別に「自治」とあるのは、自治学習出張講座として開催したもの、「依頼」は、主に町外諸団体から直接郷土資料館へ依頼があったものである。

## 5 学習活動の支援

学習意欲のある方々の活動を直接支援することを図った。

### (1) 石造物を調べる会

館内サークルによる、町内石造物調査。住民参加の調査事業として行うもので、これまで調査が行われていない国道1号沿いの石造物について悉皆調査を行う。

本年度は小涌谷地域及び大平台地域の石造物を調査したほか、調査済みのカードの整理作業を行った。

- ・活動日 原則として毎月第2木曜日開催
- ・会 員 4名

### (2) ボランティア活動

郷土資料館の活動に興味のある方に対し、箱根町の歴史と文化、資料館の所蔵資料に対する理解を深めていただくためにボランティアを受け入れていく。

- ・実施内容 展示作成・設置補助、体験学習の補助、図書及び収蔵資料の整理などを行う。
- ・活動日 毎月第1、第3木曜日
- ・登録者 6名

### (3) 博物館実習生の受け入れ

学芸員資格取得に必要な博物館実習を希望する大学生を受け入れ、資料館業務を体験してもらった。

- ・実施期間 平成29年8月7日（月）～8月18日（金）（全8日）
- ・内 容 歴史系実習、民俗系実習、考古系実習、教育普及系実習、展示計画実習  
夏休み体験学習の補助
- ・受入人員 1名

### (4) 箱根中学校ふれあいボランティア体験の受け入れ

中学生に地域社会のボランティア活動の場を提供する。

- ・実施日 平成29年8月3日（木）
- ・内 容 収蔵庫整理、受付の補助を体験してもらった。
- ・受入人員 3名



ミニわらじ作成作業



資料収蔵作業

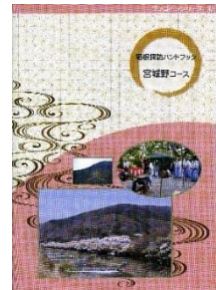
## 6 出版事業

印刷物などを通して広く箱根の歴史や文化についての情報発信することを図った。

### (1) 本年度出版物

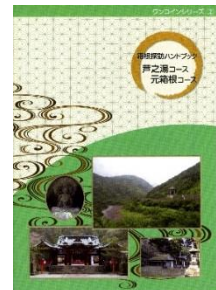
#### ア One Coin シリーズ④ 箱根探訪ハンドブック 宮城野コース (新装版)

- ・内 容 平成 25 年 3 月 31 日発行から宮城野地区と木賀地区を中心に点在する神社・史跡をより細かく紹介し、外輪山ハイキングコースや巻末の植物紹介もより見やすくさせた新装版として発行した。
- ・ 出版日 平成 28 年 12 月 28 日 (初版)  
平成 30 年 2 月 28 日 (新装版)



#### イ One Coin シリーズ② 箱根探訪ハンドブック 芦之湯コース 元箱根コース (新装版)

- ・内 容 平成 21 年 10 月 25 日発行の初版の内容を見直し、新たに元箱根コースを新設して内容を充実させたほか、各種の修正を行った新装版として発行した。
- ・ 出版日 平成 21 年 10 月 25 日 (初版)  
平成 30 年 3 月 28 日 (新装版)



#### ウ One Coin シリーズ⑭

##### 箱根町立郷土資料館ハンドブック 絵葉書①

- ・内 容 当館の所蔵資料をテーマ別に紹介する新シリーズで、その第一弾として、近代における代表的な画像資料のひとつ「絵葉書」をテーマに、湯本及び温泉地域のものを掲載した。
- ・ 出版日 平成 30 年 3 月 31 日 (初版)

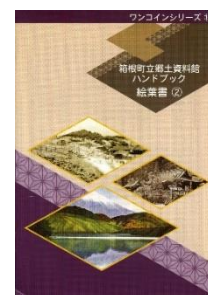




エ One Coin シリーズ⑮

箱根町立郷土資料館ハンドブック 絵葉書②

- ・内 容 当館の所蔵資料をテーマ別に紹介するシリーズのうち、前号に引き続き宮城野・仙石原・箱根の各地域に関する戦前までの絵葉書を紹介した。
- ・出版日 平成 30 年 3 月 31 日(初版)



(2) 過去の出版物

ア 箱根叢書

No	タイトル名	著者	発行年月
1	箱根関所物語	加藤利之	1985. 3
2	箱根の鳥	箱根野生鳥類調査団	1985. 3
3	箱根の植物	松浦正郎・佐藤勝信	1985. 3
4	はこね昔がたり	勝俣孝正・加藤利之・田代謙二	1986. 3
5	箱根を歩くー自然と歴史を訪ねてー	箱根の自然と文化研究会	1986. 3
6	箱根の魚類	栗本和彦・上妻信夫 石原龍雄・橘川宗彦	1986. 3
7	箱根を巡る古城 30 選	小田原城郭研究会	1987. 3
8	箱根の文学散歩	箱根文学研究会	1987. 3
9	箱根細工物語ー漂泊と定住の木工芸ー	岩崎宗純	1988. 3
10	箱根の逆さ杉	大木靖衛・袴田和夫・伊東博	1988. 3
11	はこね昔がたり II	安藤正平・澤田安蔵	1988. 3
12	仙石原湿原の四季	井上香世子 他	1988. 8
13	箱根の石仏	澤地弘	1989. 3
14	箱根の昆虫ーはこねを食べる妖精たちー	佐藤勝信	1989. 7
15	サルのごぶとんー箱根山動物ノートー	田代道彌	1990. 3
16	早雲寺 ー小田原北条氏菩提所の歴史と文化ー	早雲寺研究会	1990. 3
17	改訂版 箱根を歩く	箱根の自然と文化研究会	1991. 3
18	箱根と外国人	児島豊	1991. 3
19	あるく・みる 箱根八里	田代道彌	1991. 3
20	はこね昔がたり III	安藤正平	1992. 3
21	箱根の樹木	八田洋章	1992. 3
22	旅の詩人 宗祇と箱根	金子金治郎	1993. 1
23	箱根火山探訪	袴田和夫	1993. 3
24	箱根二十湯ーやさしい温泉入門ー	平野富雄	1994. 3
25	箱根山の近代交通	加藤利之	1995. 3

26	あるく・見る 萬葉集「足柄箱根歌」	田代道彌	1996.3
27	箱根旧街道「石畳と杉並木」	大和田公一・伊藤潤	1997.3
28	中世の箱根山	岩崎宗純	1998.3
29	ケンペル・バーニー祭 ー箱根自然保護運動のあゆみー	ケンペルとバーニーを讃える会	1998.1
30	箱根Q&A125ーその歴史と自然ー	箱根叢書刊行企画委員会	2000.3

イ 郷土資料館資料集

No	タイトル名	発行年月日
1	旧大平台名主藤曲家近世文書	1994.3.31
2	箱根彩景ー古写真に見る近代箱根のあけぼのー	2002.3.20

ウ 調査研究報告書

No	タイトル名	発行年月日
1	「湯治の道」関係資料調査報告書	1997.3.31
2	「街道」関係資料調査報告書	2001.3.31

エ 企画展展示図録等

No	タイトル名	発行年月日
1	早雲寺の名宝	1984.10.28
2	早雲寺の名宝	1985.10.27
3	和宮様香華院 阿弥陀寺の遺宝	1986.10.27
4	箱根神社の歴史と祭り	1987.10.25
5	興福院と賽の河原	1988.10.20
6	伝統的工芸品指定五周年記念 箱根寄木細工	1989.10.29
7	連歌師宗祇ーその生涯と終焉の地箱根湯本ー	1990.11.3
8	箱根旧街道石畳と杉並木	1992.11.
9	早雲寺の歴史と文化	1993.10.30
10	箱根の鉄道ー馬車鉄道から山岳鉄道開通までー	1994.7.21
11	浮世絵特別公開 箱根の物語絵ー金太郎・箱王丸・勝五郎と初花ー	1994.10.29
12	明治の模範村 箱根権現領旧元箱根村の歴史	1995.7.20
13	おじいさん・おばあさんたちの学校	1995.10.27
14	開け行く別荘地・箱根	1996.10.25
15	描かれた箱根ー絵画資料で見る箱根の原風景ー	1997.7.26
16	外国人の見た Hakoneー避暑地箱根の発見ー	1997.10.31
17	白川洗石とその周辺ー明治大正期を生きた木象嵌細工師たちー	1998.10.
18	箱根町の指定文化財	2000.10.
19	没後五百年遠忌 旅の詩人ー連歌師宗祇ー	2001.8.1

20	箱根八里―難所東坂を登る―	2001. 10. 27
21	箱根八里地図	2001. 10. 27
22	箱根は箱根―小説「箱根山」の風景―	2002. 10. 12
23	福住旅館金泉楼・萬翠楼―明治の息吹を今に伝える建築と書画	2003. 9. 27
24	七湯の枝折	2004. 9. 25
25	HAKONE1956…50年前の箱根	2006. 9. 30
26	箱根山中 村むらの仏たち	2007. 10. 25
27	まつりの風景～箱根の年中行事・正月行事から春祭りまで～	2009. 10. 17
28	東海道山の関所・箱根/うみの関所・新居	2010. 10. 20
29	まつりの風景Ⅱ～箱根の年中行事・初夏から歳末まで～	2012. 9. 29
30	バス、天下の険をいく ～箱根の自動車100年～	2013. 9. 30
31	近代箱根の名園 恩賜箱根公園・強羅公園・神仙郷	2014. 10. 4

(5) 館報

全34号 第1号 1984年3月 ～第34号 2017年5月

但し、第2号、3号、4号、5号、6号、7号、9号は、調査活動報告書との合併号

(6) One Coin シリーズ

No	タイトル名	発行年月日
1	One Coin シリーズ① 箱根探訪ハンドブック 芦ノ湖一周コース	2009. 5. 15
2	One Coin シリーズ② 箱根探訪ハンドブック 芦之湯コース	2009. 12. 25
3	One Coin シリーズ③ 箱根探訪ハンドブック 仙石原コース	2014. 9. 10
4	One Coin シリーズ④ 箱根探訪ハンドブック 宮城野コース	2013. 3. 31
5	One Coin シリーズ⑤ 箱根の歴史と文化 箱根温泉の歴史	2013. 3. 31
6	One Coin シリーズ⑥ 箱根探訪ハンドブック 二ノ平・強羅コース	2014. 3. 31
7	One Coin シリーズ⑦ 近代建築 富士屋ホテル	2014. 3. 31
8	One Coin シリーズ⑧ 近代建築 旅館建築	2015. 3. 31
9	One Coin シリーズ⑨ 箱根探訪ハンドブック 湯本・塔之澤 温泉場コース	2015. 3. 31
10	One Coin シリーズ⑩ 箱根探訪ハンドブック 湯本～畑宿街道コース	2016. 3. 31
11	One Coin シリーズ⑪ 近代建築 別荘建築	2016. 3. 31
12	One Coin シリーズ⑫ 箱根の歴史と文化 箱根の道祖神	2016. 12. 28
13	One Coin シリーズ⑬ 箱根探訪ハンドブック 温泉地域コース	2017. 3. 31
14	One Coin シリーズ⑭ 箱根町立郷土資料館ハンドブック 絵葉書①	2018. 3. 31
15	One Coin シリーズ⑮ 箱根町立郷土資料館ハンドブック 絵葉書②	2018. 3. 31

### Ⅲ 郷土資料の調査、収集・活用

#### 1 調査・整理活動

##### (1) 民俗調査

##### ア 石造物調査

(ア)活動内容

これまで石造物調査が行われていない国道 1 号沿いなどを、ボランティア調査員とともに調査を進める。

(イ)調査員

担当学芸員及び石造物を調べる会会員（ボランティア）4名。

(ウ)経過

5月11日 大平台林泉寺調査

6月8日 資料整理

(エ)成果

23基（全て大平台地域）

今年度は主に大平台地域にある石造物のうち、林泉寺境内の調査に着手したが、会員数の減少や会員各自の都合等により活動が困難なため、7月以降の活動を見合わせた。

(2) 歴史資料

受入資料の整理・収蔵庫への配架、写真資料のデジタル化など

2 資料の受け入れ

(1) 寄贈資料

登録	資 料 名	寄贈者	種別	点数
1/26	蓄音機及びレコード盤	個人	歴史	76

(2) 寄託資料

※今年度の寄託資料はなし。

(3) 図書資料 他

著者・出版社	書名等
鎌倉市教育委員会	鎌倉の埋蔵文化財 20 平成 27 年度発掘調査の概要
鎌倉市教育委員会	鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書 33 平成 28 年度発掘調査報告 第 1 分冊
鎌倉市教育委員会	鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書 33 平成 28 年度発掘調査報告 第 2 分冊
鎌倉市教育委員会	神奈川県鎌倉市 西瓜ヶ屋やぐら群調査報告書 -27 年度 重要遺跡確認調査-
二本松市教育委員会	二本松市文化財調査報告書 第 61 集 郡山台遺跡XI -集合住宅建設工事に伴う発掘調査-
二本松市教育委員会	二本松市文化財調査報告書 第 62 集 二本松城跡 25 平成 28 年度発掘調査報告書 1
二本松市教育委員会	二本松市文化財調査報告書 第 63 集 二本松城跡 26 平成 28 年度発掘調査報告書 2
土浦市立博物館	第 38 回特別展 土浦八景 -よみがえる情景へのまなざし
板橋区立郷土資料館	板橋区立郷土資料館紀要第 21 号 年報第 28・29 号
玉川文化財研究所	神奈川県茅ヶ崎市 矢畑勝沼遺跡 第 4 次調査 発掘調査報告書
玉川文化財研究所	神奈川県茅ヶ崎市 前田 A 遺跡 第 4 次調査 発掘調査報告書
玉川文化財研究所	神奈川県茅ヶ崎市 矢畑金山遺跡 第 21 次調査 発掘調査報告書
浜田晋介・山本孝文	加瀬台遺跡群の研究 -第 4・7・8 地点-

明治大学 学芸員養成課程	MUSEOLOGIST 32 2016年度 明治大学学芸員養成課程年報
明治大学 学芸員養成課程	MUSEUM STUDY 28 2016年度 明治大学学芸員養成課程紀要
公益財団法人 下中記念財団	下中記念財団創立 55 周年記念 表彰事業論文集
神奈川県教育委員会	神奈川県埋蔵文化財センター 年報 28
神奈川県教育委員会教育局生涯学習部文化遺産課中村町駐在事務所	神奈川県埋蔵文化財調査報告 62
小田原市郷土文化館	小田原市郷土文化館研究報告 No.53
町田市立自由民権資料館	民権ボックス 30 号 武相民権家列伝
町田市立自由民権資料館	自由民権 30 号
平塚市教育委員会	平塚市埋蔵文化財緊急調査報告書 18 東中原 G/小熊原北金目塚越 平成 25 年度市内遺跡緊急調査報告
国立歴史博物館	国立歴史民俗博物館 研究報告 第 188 集
国立歴史博物館	国立歴史民俗博物館 研究報告 第 206 集
榊碧水社	週刊ビジュアル戦国王 第 46 号
日野市立新選組のふるさと歴史館	日野市立新選組のふるさと歴史館叢書 第十五輯 巡回特別展 剣客集団のその後 一新選組・新徴組の変容と終焉
国際二宮尊徳思想楽会	報徳学 No. 13
海老名市教育委員会	神奈川県海老名市 上浜田古墳群第 2 号墳発掘調査報告書
株式会社 イビソク 神奈川営業所	神奈川県海老名市 国分尼寺北方遺跡 第 51 次調査
神奈川県博物館協会	神奈川県博物館協会会報 第 88 号
国立歴史民俗博物館	国立歴史民俗博物館研究報告 第 205 集
大磯町郷土資料館	年報 昭和 63 年度
熱海市教育委員会	市制施行八〇周年記念誌 熱海温泉誌
石井裕晶	中野武當と商業会議所
相模原市教育委員会教育局生涯学習部博物館	相模原市史ノート 第 14 号
相模原市立博物館市史編さん班	ふるさと津久井 第 7 号
渋沢青淵記念財団 竜門社編	青淵 第 817 号
板橋区教育委員会生涯学習課文化財係	第 15 回櫻井徳太郎賞受賞論文・作文集 歴史民俗研究
大雄山最乗寺	大雄 2017 年緑風号 (通巻 146 号)
青木良一	扣之帳 五十五号
長野市立博物館	川中島の戦いと真田
旧軍港市日本遺産活用推進協議会	鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴 ～日本近代化の躍動を体感できるまち～
大磯町郷土資料館	旧吉田茂邸落成記念企画展 吉田茂 その生涯と大磯
東京家政学院 生活文化博物館	東京家政学院生活文化博物館 年報 第 24 号
群馬県立歴史博物館	群馬県立歴史博物館紀要 第 38 号
横浜植物会	横浜植物会年報 46 号
玉川文化財研究所	神奈川県秦野市 本町三丁目遺跡 2000-02 地点・2002-03 地点 寺山中丸遺跡 9212 地点 発掘調査報告書
玉川文化財研究所	神奈川県秦野市 銚木遺跡 9208 地点 9605 地点 9806 地点 根丸島遺跡 9105 地点

東京家政大学博物館	東京家政大学博物館 紀要 第22集
市史編さん編集員・調査員	座間市史資料叢書8 大矢家文書I 近世栗原村の御用留
座間市文化財調査員	座間むかしむかし 第39集
公益財団法人神奈川文学振興会	生誕一五〇年 正岡子規展 一病牀六尺の宇宙
玉川文化財研究所	神奈川県小田原市 天神山遺跡 第Ⅲ地点 発掘調査報告書
玉川文化財研究所	神奈川県小田原市 天神山遺跡 第Ⅳ地点 発掘調査報告書
前田 豊	徐福と日本神話の神々
環境省箱根自然環境事務所	富士箱根伊豆国立公園指定80周年記念誌
渋沢青淵記念財団 広報推進G	青淵 第819号
沼津市歴史民俗資料館	沼津市歴史民俗資料館資料集 30 古文書17 足保区有文書目録
相模原市教育委員会	相模原市埋蔵文化財調査報告 51 相原田通遺跡 一人住宅建設に伴う発掘調査一
相模原市教育委員会 (株)パスコ	報相模原市埋蔵文化財調査報告 52 田名堀之内遺跡 第7地点-消防団詰所・車庫建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 昭和40年代の横浜市広報ポスター
相模原市教育委員会	相模原市埋蔵文化財調査報告 53 国指定史跡 川尻石器時代遺跡総括報告書
財団法人渋沢栄一記念財団 渋沢史料館	渋沢史料館 企画展 渋沢栄一と王子製紙株式会社 関連講演録
財団法人渋沢栄一記念財団 渋沢史料館	渋沢史料館 企画展 澁澤倉庫株式会社と渋沢栄一関連講演録
藤沢市教育委員会	南鍛冶山遺跡発掘調査報告書 第13巻 古代9 藤沢都市計画事業北部第二(二地区) 土地区画整理事業に伴う調査
渋沢史料館	渋沢史料館 年報 2013年度
渋沢史料館	渋沢史料館 年報 2014年度
川崎市岡本太郎美術館	平成25年度 川崎市岡本太郎美術館年報
川崎市岡本太郎美術館	平成26年度 川崎市岡本太郎美術館年報
川崎市岡本太郎美術館	平成27年度 川崎市岡本太郎美術館年報
川崎市岡本太郎美術館	川崎市岡本太郎美術館研究紀要 第3号
横須賀市自然・人文博物館	特別展示解説書14 天神島冒険図鑑
横須賀市自然博物館・人文博物館	横須賀市博物館報 第63号
横須賀市自然・人文博物館	横須賀市博物館資料集 第41号
横須賀市自然・人文博物館	横須賀市博物館研究報告(自然科学) 第64号
横須賀市自然・人文博物館	横須賀市博物館研究報告(人文科学) 第61号
土浦市立博物館	土浦市博物館年報 第29号
土浦市立博物館	土浦市博物館紀要 第27号
公益財団法人 成田山文化財団	平成28年度 成田山文化財団年報 第8号
川崎市立日本民家園	ふしぎ古民具大集合! -不思議な形には理由がある-
川崎市立日本民家園	シリーズ 暮らしと家 1 中原街道の醤油店 神奈川県川崎市中原区小杉陣屋町・石橋醤油店
山北町地方史研究会	足柄乃文化 第44号
神奈川県立歴史博物館	神奈川県立歴史博物館年報 平成27年度
御殿場市教育委員会社会教育課	阿部正直博士没後50年没後50年記念 雲の博爵 -伯は博を志す-
御殿場市教育委員会社会教育課	遺稿集(草稿)

相模原市立博物館	相模原市立博物館研究報告 第25集
有限会社 吾妻考古学研究所	横浜市瀬谷区 竹村原遺跡 発掘調査報告書
大和ハウス工業株式会社、有限会社 吾妻考古学研究所	神奈川県海老名市 国分尼寺北方遺跡第47次調査 発掘調査報告書
湘栄建設株式会社、有限会社 吾妻考古学研究所	神奈川県中郡大磯町 馬場台遺跡第61地点 発掘調査報告書
野村不動産株式会社、有限会社 吾妻考古学研究所	横浜市中区 山手120番館遺跡 発掘調査報告書
株式会社 リバティホーム、有限会社 吾妻考古学研究所	神奈川県逗子市 五霊神社南台地遺跡 発掘調査報告書
相模原市	相模原市史 近代資料編
公益財団法人 横浜市ふるさと歴史財団	横浜都市発展記念館 紀要 第13号
厚木市	厚木市史 民俗編(2) 村の暮らし
大和市教育委員会	やまと昔語り第八巻 大和食物語
藤沢市文書館	藤沢市史料集四十一 藤沢町誕生期の議会 一明治41年度一
横浜みなと博物館	企画展 海難と救助 一信仰からSOSへ一
大和市教育教育委員会	大和市文化財調査報告書第84集 下鶴間の小倉家資料調査報告書 3
大和市教育教育委員会	大和市文化財調査報告書第85集 大和市の社寺建築
大和市教育教育委員会	大和市文化財調査報告書第86集 大和市の仏像
大和市教育教育委員会	大和市文化財調査報告書第87集 下鶴間の小倉家資料調査報告書 4
大和市教育教育委員会	大和市文化財調査報告書第88集 下鶴間の長谷川家資料総合調査報告書 目録編5
大和市教育教育委員会	大和市文化財調査報告書第89集 大和市の工芸 一金工と念仏講遺品一
大和市教育教育委員会	大和市の地名
公益財団法人 横浜市ふるさと歴史財団	横浜開港資料館紀要 第35号
藤沢市文書館	歴史をひもとく藤沢の資料 2 村岡地区
小田原市教育委員会	小田原の遺跡探訪シリーズ12 中里遺跡 一東日本最大・最古級の弥生集落一
小田原市教育委員会	小田原市文化財調査報告書第180集 平成17年度小田原市緊急発掘調査報告書9 千代中ノ町遺跡第X地点
小田原市教育委員会	小田原市文化財調査報告書第181集 平成18年度小田原市緊急発掘調査報告書2 平成18年度試掘調査
小田原市教育委員会	小田原市文化財調査報告書第182集 千代寺院跡文化財調査報告書
小田原市教育委員会	小田原市文化財調査報告書第183集 小田原城天守模型等調査研究報告書
小田原市教育委員会	平成28年小田原市遺跡調査発表会 発表要旨
小田原市教育委員会	シンポジウム 史跡江戸城石垣石丁場跡の実像に迫る ～国指定を記念して～ 記録集
榑玉川文化財研究所	神奈川県大和市 中ノ原遺跡G地点発掘調査報告書 大和市渋谷(南部地区)土地区画整理事業地内遺跡 III
榑玉川文化財研究所	神奈川県大和市 中ノ原遺跡H地点発掘調査報告書 大和市渋谷(南部地区)土地区画整理事業地内遺跡 IV
榑玉川文化財研究所	神奈川県大和市 中ノ原遺跡K地点発掘調査報告書 大和市渋谷(南部地区)土地区画整理事業地内遺跡 V
大和市教育委員会	大和市文化財調査報告書第92集 神奈川県大和市 相ノ原遺跡第VI地点 相ノ原遺跡第VII地点 中ノ原遺跡B地点第2次調査 中ノ原遺跡O地点 大塚戸遺跡D地点 埋蔵文化財発掘調査報告書
小田原市文化遺産部文化政策課	市展 小田原市美術展覧会 70年のあゆみ 1948～2017
赤穂市建設経済部産業観光課	忠臣蔵のゆかりあるまち

多摩市教育委員会 教育振興課	連光寺村御猟場日記 多摩市文化財調査資料六
多摩市教育委員会 教育振興課	連光寺村御猟場日記 多摩市文化財調査資料七
企画調整部文化財情報研究室	遺跡情報交換標準の研究 第4版
国立歴史民俗博物館	デジタルで楽しむ歴史資料
曹洞宗宗務所	曹洞宗人権学習小冊子 No.1 仏種を植ゆる人～箱根 林泉寺と内山愚童～
全国史跡整備市町村協議会	全史協会報 平成28年度 全国史跡整備市町村協議会
玉川文化財研究所	神奈川県平塚市 諏訪前A遺跡 第2地点 発掘調査報告書
玉川文化財研究所	神奈川県厚木市 及川十二天上遺跡 発掘調査報告書
玉川文化財研究所	神奈川県小田原市 小田原城三の丸 東堀第I地点 発掘調査報告書
神奈川県温泉地学研究会	神奈川県温泉地学研究会観測だより 通巻第67号(2017)
有明文化財研究所	神奈川県平塚市 梶谷原A遺跡第4地点
扣之帳刊行会	扣之帳 五十六号
株式会社アーク・フィールドワークシステム	神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書54 桜畑遺跡第12地点
大成エンジニアリング株式会社	神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書55 用田大河南遺跡IV
株式会社メディカルヘルスクラブ、株式会社四門	神奈川県茅ヶ崎市 矢畑 金山遺跡 矢畑 金山遺跡 第22次調査報告
県立 神奈川近代文学館、公益財団法人神奈川文学振興会	生誕120年 宇野千代展 一華麗なる女の物語
神奈川県民俗芸能保存協会	かながわの民俗芸能 第81号
茅ヶ崎市教育委員会	茅ヶ崎市埋蔵文化財調査報告 49 神奈川県茅ヶ崎市 市内遺跡試掘・確認調査報告 XV—平成27(2015)年度実施の埋蔵文化財試掘・確認調査報告—
渋沢雅英	青淵 第820号
大雄山最乗寺	大雄 2017年盛夏号(通巻147号)
川崎市教育委員会	川崎市青少年科学館紀要 第27号
平塚市博物館	平塚市博物館研究報告 自然と文化 No.40
平塚市博物館	平塚市博物館年報 No.40
一般財団法人 今日庵茶道総合資料館	茶道資料館 友の会会報 茶窓 第25号
公益財団法人報徳福運社 報徳博物館	国際二宮尊徳思想学会 第7回学術大会《報告書》
渋沢雅英	青淵 第821号
信州農村開発史研究所	水と村の歴史 信州農村開発史研究所紀要 第30号
綾瀬市教育委員会・(有)アルケリサーチ	綾瀬市埋蔵文化財調査報告 11 神崎遺跡範囲確認調査報告書 -平成25年度の調査-
綾瀬市教育委員会・(有)アルケリサーチ	綾瀬市埋蔵文化財調査報告 12 地藏坂遺跡 -第5次調査の記録-
玉川文化財研究所	神奈川県伊勢原市 丸山遺跡第5地点 発掘調査報告書
玉川文化財研究所	神奈川県伊勢原市 沼目・諏訪面遺跡 発掘調査報告書
かながわ考古学財団	21世紀から見たいせはらのむかし
かながわ考古学財団	平成22年度 発掘調査成果発表会 発表要旨
箱根町	統計はこね 平成28年度版
大磯町教育委員会	おおいそ
一宮市尾西歴史民俗資料館	のこぎり屋根と毛織物 一宮市尾西歴史民俗資料館 特別展図録 No.85



東海大学付属図書館	連歌展 貴族から武士、そして民衆へ
綾瀬市教育委員会	綾瀬市埋蔵文化財調査報告 13 綾瀬市試掘調査概報 附編 早川天神森遺跡
神奈川県立公文書館	平成 28 年度 神奈川県立公文書館年報
公益財団法人 横浜市ふるさと歴史財団	ようこそ！横浜地区ワールドへ まちの移りかわりが見えてくる
大磯町観光協会	鳴立庵～石造物～
鎌倉文化研究会	鎌倉 第 122 号
箱根ガラスの森美術館	ヴェネチアン・グラス二千年の旅—古代ガラスの源流にみるロマン—
神奈川県立図書館	郷土神奈川 第 55 号
渋沢雅英	青淵 第 818 号
玉川文化財研究所	神奈川を掘るⅡ 玉川文化財研究所研究論集 2017
佐久市教育委員会	佐久市五郎兵衛記念館 古文書調査報告書 第 10 集
川崎市市民ミュージアム	川崎市市民ミュージアム紀要 第 29 集
ポーラ美術館	ルソー、フジタ、写真家アジェのパリ—境界線への視線
神奈川県立金沢文庫	愛された金沢八景—楠山永雄コレクションの全貌—
神奈川県立金沢文庫	泥亀永島家の面影～永島家文庫とその世界～
神奈川県立金沢文庫	「武家の古都 鎌倉」世界遺産登録推進 企画展 鎌倉めぐり
神奈川県立金沢文庫	金澤百景～角田武夫が描いた失われた風景～
神奈川県立金沢文庫	金澤八景いま昔～初公開 楠山永雄コレクション～
豊橋市二川宿本陣資料館	伊豆守が行く 吉田藩の大名行列と松平信明
豊橋市二川宿本陣資料館	本陣に泊まった大名たちⅡ—讃岐高松藩松平家と阿波徳島藩蜂須賀家—
玉川文化財研究所	藤沢市北部第二（三地区）土地区画整理事業区域内遺跡群 発掘調査報告書—下土棚諏訪ノ棚遺跡第 4 次調査
国際文化財株式会社	神奈川県厚木市金田伊藤海道遺跡 発掘調査報告書
神奈川県温泉地学研究所	神奈川県温泉地学研究所報告 第 48 巻
三浦市教育委員会	三浦市埋蔵文化財調査報告書 第 30 集 市内遺跡発掘調査
国立歴史博物館	国立歴史民俗博物館 研究報告 第 202 集
国立歴史博物館	国立歴史民俗博物館 研究報告 第 204 集
文化庁文化財部記念物課	埋蔵文化財関係統計資料—平成 28 年度—
三溪園保勝会	名勝三溪園保存整備事業報告書（中間）平成 28 年度
ポーラ美術館	MODERN BEAUTY フランスの絵画と化粧道具、ファッションに見る美の近代
文化庁文化財部記念物課	東日本大震災の復興と埋蔵文化財保護の取組（報告）—発掘調査の実施と活用への取組編—
文化庁文化財部記念物課	東日本大震災の復興と埋蔵文化財保護の取組（報告）—行政対応編—
箱根ロータリー・クラブ	創立 50 周年記念誌
株式会社 斉藤建設	神奈川県・鎌倉市 桑ヶ谷療病院跡発掘調査報告書 —長谷三丁目 592 番 5 ほか 1 筆
株式会社 斉藤建設	神奈川県・鎌倉市 下馬周辺遺跡発掘調査報告書 —由比ガ浜二丁目 107 番 10、108 番 2 地点
株式会社 斉藤建設	神奈川県・鎌倉市 坂ノ下遺跡発掘調査報告書 —坂ノ下 93-3、180-1 地点—
株式会社 斉藤建設	神奈川県・鎌倉市 若宮大路周辺遺跡群発掘調査報告書 —小町二丁目 69 番 7、12、70 番 9、17 地点—

国際興業グループ 富士屋ホテル株式会社	富士屋ホテル 仙石ゴルフコース 100 年史 100 t h ーともに刻む 100 年物語 ー
一般財団法人地域創造	高齢社会における公立文化施設の取り組みに関する調査研究報告書
市ヶ谷出版社	Bilingual THE CASTLES and CATLE TOWNS of JAPAN 日本の城と城下町
相模民俗学会	民俗学論叢 第 32 号
板橋区教育委員会生涯学習課、板橋区立郷土資料館	いたばしの歴史と民俗 櫻井徳太郎先生の学問と共に
斉藤猪一郎	関東大震災大火記念写真帖 復刻版
箱根町立温泉小学校	温泉地区の郷土誌
箱根町立温泉小学校	温泉地区の郷土誌
箱根町立湯本中学校	私たちの学校 十周年記念誌
箱根町立湯本中学校	私たちの学校 十周年記念誌
箱根町立湯本中学校	開校二十周年記念誌
神奈川県政地方記者会	日本の豪商 近代産業の源流 平成 4 年度版
神奈川県公立中学校長会	十周年記念誌
神奈川県公立中学校長会	十周年記念誌
株式会社作品社	懐かしの木造校舎
箱根町・虻田町	姉妹提携 20 周年記念誌
箱根町立箱根小学校	郷土研究第 3 集 箱根子どもカルタ手引き
箱根町立宮城野小学校	さようなら木造校舎 昭和 34 年度～平成 2 年度
戦時下の小田原地方を記録する会	市民が語る小田原地方の戦争
箱根町立湯本小学校	開校百年のあゆみ
芦ノ湖の水利権を考える会	箱根用水ができるまで
箱根町立箱根小学校	100 年のあゆみ
仙石原中学校気象観測 50 周年記念誌委員会編	気象観測 50 周年記念誌
箱根町立仙石原中学校	1947-2008 61 年の軌跡 箱根町立仙石原中学校
横浜市歴史博物館、公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団	江戸時代の三浦半島をゆく
たばこと塩の博物館	細密工芸の華 根付と提げ物
たばこと塩の博物館	たばこと塩の博物館 常設展示解説ガイドブック
藤沢市教育委員会	藤沢市文化財調査報告書 第 52 集
神奈川県立神奈川近代文学館、神奈川文学振興会	神奈川近代文学館年報 2016 年（平成 28 年）度
昭和館	昭和館館報 第 18 号（平成 28 年度）
公益財団法人 横浜市ふるさと歴史財団	丹波コレクションの世界Ⅱ 歴史×妖×芳年 最後の浮世絵師が描いた江戸文化
富士吉田市教育委員会	富士吉田市民俗博物館資料叢書 第 1 集 郡内領上吉田村明細帳 白須市左衛門年々日記、橘屋勘右衛門日記
戦傷病者資料館（しょうけい館）	夏の企画展 夫とともに歩んだ道 ～戦傷病者の妻として生きて～
（財）渋沢栄一記念財団	青淵 第 822 号
株式会社 パスコ	神奈川県厚木市 愛甲御屋敷添遺跡第 10 地点

国際文化財株式会社	神奈川県海老名市 中野桜野遺跡第5次調査 ー集合住宅建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書ー
横須賀市教育委員会（教育総務部生涯学習課）	横須賀市文化財調査報告書 第54集 平成26年度・27年度新指定重要文化財等調査報告 近代化遺産・近代遺跡調査概報集IX 埋蔵文化財発掘調査概報集XXIII
三島市郷土資料館	絵はがきでみる三島
神奈川県博物館協会	神奈川県博物館協会 加盟館園職員名簿 2017
神奈川県立 生命の星・地球博物館	神奈川県立 生命の星・地球博物館 年報 第22号
伊豆の国市教育委員会 文化財課	韮山城跡 「百年の計」 きわめる・つたえる・いかす・郷土の誇り
県立 神奈川近代文学館	角野栄子 『魔女の宅急便』展 ー魔女とおばけとー
箱根町	観光美化・自然愛護優秀作品集 平成29年度
玉川大学教育博物館	東京都町田市 御嶽堂遺跡 発掘調査報告書
国立歴史民俗博物館	企画展示 URUSHI ふしぎ物語 ー人と漆の1200年史ー
株式会社 三栄書房	男の隠れ家ベストシリーズ「古地図で読み解く！城下町の秘密」
東京都江戸東京博物館	東京都江戸東京博物館 調査報告書 第32集 隅田川流域を考える ー歴史と文化ー
東京都江戸東京博物館	東京都江戸東京博物館紀要 第7集
国立歴史民俗博物館	国立歴史民俗博物館 要覧 平成29（2017）年度
富士山かぐや姫ミュージアム	富士山かぐや姫ミュージアム 常設展示総合ガイドブック
富士山かぐや姫ミュージアム	富士山かぐや姫ミュージアム 館報 第32号（平成28年度）
（財）渋沢栄一記念財団	青淵 第823号
園村維敏 他4名	神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書 57 上粕屋・石倉中遺跡第3次調査 県道603号（上粕屋厚木）道路改良工事に伴う発掘調査
大雄山最乗寺	大雄 2017年錦繡号（通巻148号）
扣之帳刊行会	扣之帳 五十七号
板橋区立郷土資料館	平成29年度企画展 いたばし教育ヒストリー ～寺子屋・女子教育・戦後教育を中心に～
神奈川県立歴史博物館	神奈川県立歴史博物館 総合研究〈平成二十六年～二十八年度〉鎌倉彫後藤家資料にみる近代鎌倉彫の受注に関する基礎的研究
日本大学生物資源科学部博物館	日本大学生物資源科学部博物館 博物館報 第26号
相模原市教育委員会 教育局 生涯学習部 文化財保護課	相模原市文化財年報 平成28年度の成果
沼津市明治史料館	沼津の学校はじめて物語
石だたみの会	文集「石だたみ」 第二十四号
国際文化財研究所	神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書56 西富岡・長竹遺跡第4次調査
学校法人 東京家政学院	2017 東京家政学院生活文化博物館 移管資料展(4) きもの、いとをかしー収蔵品ベストコレクションー
大阪狭山市教育委員会	大阪狭山市市制施行30周年記念 郷土資料館特別展 行基伝承 ー受け継がれた記憶ー
大磯町郷土資料館	大磯別邸 城山荘 ー三井高棟が残したものー
芦之湯観光協会	第二十五回 歴史の里 芦刈まつり
箱根町教育委員会	東光庵熊野権現旧跡 保存整備事業報告書
（公財）渋沢栄一記念財団	青淵 第824号
鎌倉文化研究会	鎌倉 第123号

品川区立品川歴史館	平成 29 年度特別展 大崎・五反田 ー徳川幕府直轄領の村々ー
茅ヶ崎市教育委員会	茅ヶ崎市文化資料館 年報 2016
茅ヶ崎市教育委員会	文化資料館調査研究報告 26
豊橋市二川宿本陣資料館	岡山藩主池田家と吉田・二川
久喜市立郷土資料館	第 8 回特別展 栗橋関所の番士でござる ー島田家文書を紐解くー
国立ハンセン病資料館	国立ハンセン病資料館 2017 年度秋季企画展 隔離のなかの食 生きるために 悦びのために
日本文化保護協会	平成 29 年会報 飛天・第 1 号紀要
御殿場市教育委員会社会教育課	徳川氏御殿造営 400 年記念事業 御厨の御殿調査報告書
長野市立博物館	北信濃の真宗門徒と武田信玄・上杉謙信
長野市立博物館	長野市立博物館収蔵資料目録 民俗 4 講関係資料
國學院大學文学部考古学研究所	國學院大學文学部考古学実習報告 第 51 集 青森県東北町 赤平(1)遺跡 2013 年度発掘調査報告書
國學院大學文学部考古学研究所	國學院大學文学部考古学実習報告 第 52 集 長野県安曇野市 穂高古墳群 2014 年度発掘調査報告書
國學院大學文学部考古学研究所	國學院大學文学部考古学実習報告 第 53 集 群馬県吾妻郡長野原町 居家以岩 陰遺跡 2014 年度発掘調査報告書
世田谷区立郷土資料館	旧太子堂村 森家文書 御用留 四 世田谷叢書 第十一集
戦時下の小田原地方を記録する会	戦争と民衆 第 79 号
長野市立博物館	平成 29 年度 第 60 回特別展示 星を伝え歩いた男 朝野北水 江戸時代の星へ の興味
長野市立博物館	ながはくの雛人形
世田谷区立郷土資料館	地図でみる世田谷
深良用水編集委員会	世界灌漑施設 世界「かんがい施設遺産」全国疏水百選 深良用水 勇気と英知 によって築かれた深良用水
県立神奈川近代文学館	没後 50 年 山本周五郎展
三芳町教育委員会	三芳町埋蔵文化財報告 42 町内遺跡発掘調査報告書 XI
群馬県立歴史博物館	グランドオープン記念 第 93 回企画展 海を渡って来た馬文化 ー黒井峯遺跡と 群れる馬ー
株式会社ひびき	神奈川県平塚市 六ノ城遺跡第 17 地点発掘調査報告書
株式会社パスコ	神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書 58 上粕屋・石倉中遺跡第 4 次調査 県道 603 号 (上粕屋厚木) 道路改良工事に伴う発掘調査
神奈川県立歴史博物館	神奈川県立博物館研究報告 人文科学 第 43 号
横浜市歴史博物館	横浜に稲作がやってきた!?
公益財団法人 横浜市ふるさと歴史財団	横浜市歴史博物館 紀要 第二十一号
(公財) 横浜市ふるさと歴史財団・横浜市歴史博物館	横浜市歴史博物館資料目録 第 25 集
博物館デビュー支援事業実行委員会・横浜市歴史博物館	文化庁 歴史の核となる美術館・歴史博物館支援事業 平成 28 年度 「学校・ 地域・博物館をつなぐ博物館デビュー支援発展事業」年報
横浜市歴史博物館・公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団	和船と海運 ー江戸時代横浜の船路と和船のしくみ
(公財) 横浜市ふるさと歴史財団	横浜市歴史博物館調査研究報告 第 13 号 民俗に親しむ会 鶴見川流域フィー ルドワーク調査報告 II
(公財) 渋沢栄一記念財団	青淵 第 825 号
中村哲也 他 3 名	神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書 53 上粕屋・和田内遺跡第 7 次調査 県道 603 号 (上粕屋厚木) 道路改良工事に伴う発掘調査
中村哲也 他 3 名	神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書 59 諏訪前 A 遺跡第 14 地点 都市計画道 路 3・3・6 号 湘南新道街路整備事業に伴う発掘調査

小田原城総合管理事務所	小田原城天守閣特別展 小田原北条氏の絆 ～小田原城とその支城～
小田原城総合管理事務所	小田原城天守閣甲冑展 小田原城 武者揃え ～戦の時代の装い～
小田原市郷土文化館	特別展 益田鈍翁と横井夜雨
立正大学地球環境科学部地域博物館研究室	地球博物館研究 VOL. 3
日本民具学会	「民具研究」154号 2016年12月 日本民具学会 江戸時代の駕籠におけるつくりと材料の関係 -現存する駕籠の調査結果から-
有限会社 浜住宅 株式会社 四門	神奈川県茅ヶ崎市 浜之郷 石原B遺跡 第10次調査報告
株式会社 斉藤建設	神奈川県・鎌倉市 若宮大路周辺遺跡群発掘調査報告書 -由比ガ浜一丁目128番1地点-
ユーキャン	日本歴史大地図1 日本のあけぼの～天下統一の道
群馬県立歴史博物館	群馬県立歴史博物館 常設展示図鑑 ～より展示を楽しく読み解くため、学芸員・解説員の粋を集めたガイドブック
三樹書房	西洋を魅了した「和モダン」の世界 明治・大正・昭和に生まれた輸出工芸品 金子皓彦コレクション
大手前大学史学研究所	大手前大学史学研究所紀要 第11号
大手前大学史学研究所	大手前大学史学研究所研究報告 第17号 関西窯業の近代I
静岡市立登呂遺跡	静岡市立登呂博物館館報 23 平成28年度
大雄	大雄 2018年新春号 (通巻149号)
扣之帳刊行会	扣之帳 五十八号
大田区立郷土博物館	堀越保二 野鳥と自然を見つめた日本画家
渋沢雅英	青淵 第826号
(公財)日本博物館協会	全国博物館園職員録(平成29年)
厚木市教育委員会	厚木市埋蔵文化財調査報告書 第11集 林北遺跡 第4地点
厚木市教育委員会	厚木市博物館資料集 No.6 金光山最勝寺墓石調査報告書
厚木市教育委員会雄	厚木市博物館資料集 No.16 長福寺墓石調査報告書
厚木市教育委員会	東光寺・熊野寺資料調査報告書
株式会社 榎出版社	図解 室町幕府崩壊 イラスト・地図・系図・年表でざっくりわかる!
株式会社 グリーンハウジング	神奈川県海老名市 大谷下浜田遺跡第18次調査 -海老名市大谷北三丁目3856番1の一部における埋蔵文化財発掘調査報告書-
渋沢雅英	青淵 第827号
株式会社 イビソク	神奈川県秦野市 草山遺跡 2016-09 地点 発掘調査報告書
アオイ建設株式会社	神奈川県相模原市 古淵鎌倉道下遺跡 -宅地造成に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-
倉橋芳明	神奈川県海老名市 望地遺跡第13・14次調査 -海老名市望地一丁目120番の一部、121番、122番における埋蔵文化財発掘調査報告書-
神奈川県立歴史博物館	総合研究報告書 神奈川県立歴史博物館 総合研究 平成二十六～二十九年度 岩橋教章・章山に関する総合的研究
肌粧品科学開放研究所	EPTA 第85号
ミネルヴァ書房	ミネルヴァ日本評伝選 北条氏政 乾坤を截破し太虚に帰す
群馬県立歴史博物館	群馬県立歴史博物館 第94回企画展 昭和なくらし、そしてスバル。
公益財団法人 馬事文化財団	馬事文化財団年報 通刊第38号(2016)
公益財団法人 馬事文化財団	馬の博物館研究紀要 第20号
公益財団法人 馬事文化財団 学芸部	馬の博物館所蔵品図録(日本画、木版画編)

公益財団法人渋沢栄一記念財団 渋沢史料館	渋沢研究 第三十号
公益財団法人かながわ考古学財団	年報 24 平成 28 年度
国際二宮尊徳思想楽会	報徳学 No. 14
株式会社 イビソク 神奈川営業所	神奈川県 海老名市 河原口坊中遺跡 第7次調査 ー公共下水道雨水管立杭工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書ー
株式会社 P H P 文庫	学校では教えてくれない戦国史の授業
三重県	三重県史 資料編 中世 3 (上)
板橋区立郷土資料館	平成 29 年度特別展 水のゆくえ ～荒川の歴史～
宇佐市教育委員会	市内遺跡発掘調査概報 24 ー平成 27 年度調査の概要ー
宇佐市教育委員会	市内遺跡発掘調査概報 25 ー平成 28 年度調査の概要ー
渋沢雅英	青淵 第 828 号
公益財団法人 横浜市ふるさと歴史財団	銭湯と横浜
小田原市立図書館	小田原文学館特別展 生誕 110 年記念 北原武夫展ーあるモラリストの告白ー
宇佐市教育委員会	市内遺跡発掘調査事業報告書 第 11 集 中前田遺跡・寺ノ奥遺跡
榊東京堂出版	博物館の未来をさぐる
公益財団法人 ポーラ美術振興財団 ポーラ美術館	エミール・ガレー自然の蒐集
国立歴史博物館	国立歴史民俗博物館 研究報告 第 207 集
からくり創作研究所	箱根木楽 二宮義之の手仕事
榊 玉川文化財	神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書 60 船久保遺跡第 4 次調査 県道 26 号(横須賀三崎) 三浦縦貫道路Ⅱ期工事に伴う発掘調査
榊 玉川文化財	神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書 61 西富岡・中島遺跡 県道 603 号(上粕屋厚木) 道路改良工事に伴う発掘調査
第一法規株式会社	月刊文化財 六五四号
神奈川県温泉地学研究所	神奈川県温泉地学研究所報告 第 49 卷
神奈川大学 日本常民文化研究所	民具マンスリー 第 50 卷 第 11 号
厚木市教育委員会教育部 文化財保護課 文化財係	厚木市史資料叢書 12 語り継ぐふるさと～ 厚木の口承文芸

(受付順)

### 3 資料の利用

#### (1) 貸出

※今年度、実物資料の貸出はなし

#### (2) 提供

貸出日	資 料 名 (すべて写真)	方法	貸 出 先	使 用 目 的	
4/10	箱根七湯一覽(二代歌川広重)、富士屋ホテル本館古写真、富士屋ホテルでくつろぐ外国人の古写真	複写	株式会社ベドラム	BS フジ「鉄道伝説スペシャル」5月7日放送	TV
4/12	北条氏康画像	複写	株式会社 TBS テレビ	TBS テレビ「ふるさとの夢」4月16日放送	TV
4/20	元箱根石仏群写真	複写	modis デザイン株式会社	るるぶ FREE ロマンズカー 2017年夏号	
4/23	展示室及び展示資料	撮影	ホテルおくゆもと	ホームページ等に掲載	web
4/25	北条早雲画像、北条氏康画像、北条氏直画像	複写	株式会社 コミュニティネット	『2018年版 戦国手帳』	

4/25	北条氏康画像、北条氏直画像	複写	株式会社コミュニティネット	読むクリアファイル『戦国BATTLE25 (仮称)』	
4/25	北条早雲画像、北条氏康画像、北条氏政画像、北条氏直画像	複写	株式会社コミュニティネット	『2018 年版 戦国の 12 家 カレンダー (仮称)』	
5/25	箱根関所泥絵	複写	株式会社TBS テレビ	TBS テレビ「ふるさとの夢」6月4日放送	TV
6/16	宗祇終焉記	二次	東海大学附属図書館	東海大学附属図書館第63回展示会「連歌展」	展示
6/20	北条氏康画像、北条氏政画像	複写	松戸市立博物館	企画展 本土寺と戦国の社会	展示
7/3	北条氏康画像	二次	NHK大阪放送局制作部	歴史秘話ヒストリア～今川氏真(仮)(2017年7月14日放送)	TV
7/25	写真(観光バスで賑わう芦ノ湖畔・芦ノ湖と富士山を望む路線バス写真・十国峠ケーブルカー乗車口前のボンネットバス)、パンフレット「箱根ロープウェイ」	複写	株式会社ゴシック	TBS 系列毎日放送「林先生が驚く初耳学!」7月30日放送	TV
7/29	旧芦之湯村公民総会資料	撮影	個人	調査研究	
8/4	展示室内寄木細工資料	撮影	個人	授業参考資料	
8/7	北条早雲画像、北条氏綱画像、北条氏康画像	複写	ジエグレイブ株式会社	『日本の名字・家紋 大事典』別冊付録	
8/17	明治中期の箱根関所跡(古写真)、大正年間の箱根関所跡(絵葉書)、関所復元工事写真(大番所周辺・大番所湖側石積み・ひかり付け・仕口・御門建て方、関所復元イメージ図)	複写	ウッドオフィス株式会社	テレビ東京「風景の足跡」9月12日放送	TV
8/17	北条氏直画像	複写	株式会社プラネットライツ	男の隠れ家ベストシリーズ「古地図で読み解く!城下町の秘密」8月31日発行	
8/18	北条早雲画像	複写	株式会社プラネットライツ	雑誌『時空旅人』9月26日発売号	
8/27	箱根関所泥絵、明治時代の箱根関所跡古写真、大正時代の箱根関所跡絵葉書(2点)、史跡指定後の箱根関所跡絵葉書	複写	株式会社テレビ朝日	テレビ朝日「帰れまサンデー」8月27日放送	TV
9/7	古写真(前田橋上の電気鉄道、小涌谷駅停車、湯本全景、芦之湯温泉全景、姥子温泉所、富士屋ホテル、富士屋ホテルの外国人、玉簾の滝、塔之澤温泉)、七湯の枝折	複写	K・Pクリエイションズ(株)	THE CLUB 11月号	
9/29	北条早雲画像、北条氏綱画像	複写	熊谷市教育委員会	『熊谷市史』通史編上巻	
9/29	北条早雲画像、北条氏綱画像、北条氏康画像、北条氏政画像、北条氏直画像、芹椋	複写	戎光祥出版株式会社	『戦国北条氏と合戦』	
10/11	北条氏政画像、北条氏直画像	複写	株式会社ネクサス	BS-TBS「にっぽん!歴史鑑定」10月30日放送	TV
10/16	北条氏康画像、北条氏政画像、北条氏直画像	複写	株式会社ミネルヴァ書房	『北条氏政』	
10/16	安野式小型唐箕	撮影	個人	『民具マンズリー 第50巻11号』(2018年2月)収	

				載論考	
10/17	戦前絵葉書のうち仙石原地区(9点)、金時山(3点)、大涌谷(8点)、宮城野地区(6点)	複写	個人	地域の勉強会	
10/22	石曳図屏風	複写	(有)ジグラット	「NHK スペシャル シリーズ大江戸 第1回」1月21日放送	TV
10/29	古写真「富士屋ホテルの外国人」、「630 MIYANOSHITA」、「37_MIYANOSHITA」	複写	株式会社フジテレビジョン	フジテレビジョン「みんなのニュース」	TV
10/29	古写真「444.MIYANOSHITA」、「983.VIEW OF KIGA」、「No. 466.ASHINOYU」、「G26.MOTO HAKONE」、「E57.MOTO-HAKONE(TOP OF HAKONE MOUNTAIN)」	複写	神奈川県立生命の星地球博物館	企画展「レッドデーターの生物」	展示
11/7	歌川芳虎「東海道 箱根 畑」、明治時代の畑宿古写真、湯本古写真「よろづや喜三郎」	複写	NHK横浜放送局	「小さな旅」12月3日放送	TV
11/9	古写真「TOKAIDO」・「E35.HAKONE STREET」、「E52 FUJIFROM OTOMETOGE」・「G19 OTOMETOGE」・「4,KAGOTRAVELLING CHAIR HAKONE ROAD」	複写	株式会社アマゾンラテルナ	BS-TBS「関口宏ニッポン風土記」11月25日または12月2日放送	TV
11/10	織物張文台硯箱	複写	株式会社平凡社	『北条氏康の妻 瑞溪院』	
12/5	菩薩面	撮影	神奈川県立歴史博物館	特別展にかかる調査	
12/26	温泉村土地台帳、地租名寄除張	撮影	個人	研究のため	
12/28	歌川広重「道外茶番膝くり毛」、一光斎芳盛「東海道 箱根」、芳虎「東海道 箱根 畑」、福住正兄翁肖像	複写	株式会社フィフス・ディメンション	「EPTA」vol.85 「箱根八里」特集	
1/12	北条早雲画像	二次	株式会社PHP 研究所	『学校では教えてくれない戦国史の授業(PHP 文庫)』	
1/12	北条早雲画像、北条氏康画像	複写	株式会社柘出版社	ムック『室町幕府崩壊』	
1/25	古写真「444.MIYANOSHITA」、「983.VIEW OF KIGA」、「No. 466.ASHINOYU」、「G26.MOTO HAKONE」	複写	神奈川県庁知事室	県広報テレビ番組「カナフルTV」内企画展「レッドデーターの生物」紹介(2月4日放送)	TV
1/29	七福神入れ子人形	複写	株式会社ハネル	大阪・朝日放送「ビーバップ!ハイヒール」2月15日放送	TV
2/9	ケンペル・バーニーの碑	複写	K・Pクリエイションズ株式会社	ジャパントータル・クラブホテル会員向け会誌「THE CLUB 4月号」	
2/9	「横浜ステーション」(彩色古写真複写)、「福住旅館全景」(彩色写真複写)	二次	株式会社イカロス	BS日本「良純&一茂の気まぐれ旅〜にっぽんの名家ってすごいんです!〜」	TV
2/15	福住楼平面図B1~3F	複写	株式会社スクエア・ノット	BS朝日「百年名家」4月8日または4月15日放送	TV
2/26	箱根七湯方角略図、七湯の枝折 宮ノ下全図、古写真 ハフヤ前のチェア、古写真 YUMOTO HAKONE (馬車鉄道 湯本駅)、浮世絵 箱根七湯一覧	複写	株式会社Kプロピジョン	富士屋ホテル 140 年誌「THE FUJIYA HOTEL STORY 140」第1巻 箱根編	
3/5	北条早雲画像、北条氏康画像、北条氏政画像、北条氏直画像	複写	株式会社コミニティネット	『戦国武将を知るノート(仮称)』	



3/5	箱根関所泥絵	複写	株式会社テレビ東京制作	テレビ東京「土曜スペシャル 街道歩き旅」3月10日放送	TV
3/13	昭和30年頃の箱根湯本駅	複写	宣研ロジエ株式会社東京店	さがみ信用金庫 年金定期積金チラシ	
3/18	耕牧舎関係文書	撮影	個人	研究のため	
3/19	昭和初期の宮ノ下の芸者、開業当初の箱根ロープウェイ、芦ノ湖と路線バス	複写	株式会社フジテレビジョン	「旅する落語」4月1日放送	TV

「提供方法」凡例
複写：デジタル
撮影：現物などの撮影
二次：転載利用など

「使用目的」凡例（成果品の形状）	
TV：テレビ放映	展示：展示物
Web：ホームページ、ブログ等	
無印：印刷物等	

○箱根町立郷土資料館条例

(趣旨)

第1条 この条例は、箱根町立郷土資料館(以下「郷土資料館」という。)の設置、管理等に関し必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 博物館法(昭和26年法律第285号)に基づき、考古資料、民俗資料、文書資料等の箱根の歴史に関する資料を収集、保管及び展示等を行うとともに、これらの資料に関する調査研究と教育普及活動等を行い、町民の文化の向上等に資するため、郷土資料館を箱根町湯本266番地に設置する。

(職員)

第3条 郷土資料館に、館長その他の必要な職員を置く。

(入館制限等)

第4条 箱根町教育委員会(以下「教育委員会」という。)は、次の各号のいずれかに該当する場合には、郷土資料館の入館を拒否し、又は退館を命ずることができる。

- (1) 公の秩序又は善良な風俗を害するおそれがあると認められるとき。
- (2) 郷土資料館の施設及び付属設備並びに資料等を損傷するおそれがあると認められるとき。
- (3) その他郷土資料館の管理上不適当と認められるとき。

(観覧料)

第5条 郷土資料館の展示品を観覧しようとする者は、観覧料を納付しなければならない。

2 観覧料の額は、次表のとおりとする。

区分	観覧料の額(1人1回につき)			
	一般(高校生以上の者)		小学生及び中学生	
	個人	団体 (20人以上)	個人	団体 (20人以上)
一般展示	300円	250円	150円	100円
特別展示	300円以内で町長が定める額			

3 小・中学生(団体は除く。)が土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日に観覧しようとするときは無料とする。

(観覧料の減免)

第6条 町長は、前条の規定にかかわらず、町民が社会教育の団体活動として観覧する場合及び町内の学校が教育課程に基づく学習活動として観覧する場合並びに公益その他特に必要があると認めるときは、観覧料を減免することができる。

(観覧料の不還付)

第7条 すでに納付された観覧料は、返還しない。ただし、観覧しようとする者の責めに帰さない理由により観覧できなくなった場合、その他正当な理由がある場合は、この限りでない。

(損害賠償)

第8条 入館者が郷土資料館の施設及び付属設備並びに資料等を損傷し、または亡失したときは、教育委員会の指示に従い、これを原形に復し、またはその損害を賠償しなければならない。ただし、教育委員会が特別の事由があると認めるときは、この限りでない。

(委任)

第9条 この条例に定めるもののほか、郷土資料館の管理等に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則 抄

1 この条例は、昭和58年7月21日から施行する。

附 則(平成6年3月22日条例第9号)

この条例は、平成6年4月1日から施行する。

附 則(平成11年3月29日条例第15号)

この条例は、平成11年4月1日から施行する。ただし、第5条第2項の改正規定は、平成11年7月1日から施行する。

附 則(平成17年6月27日条例第13号)

この条例は、公布の日から施行する。

○箱根町立郷土資料館条例施行規則

(趣旨)

第1条 この規則は、箱根町立郷土資料館条例(昭和58年箱根町条例第6号。以下「条例」という。)第9条の規定に基づき、箱根町立郷土資料館(以下「郷土資料館」という。)の管理等に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 郷土資料館の開館時間は、午前9時から午後4時30分までとする。ただし、教育委員会が必要であると認めるときは、開館時間を臨時に変更することができる。

(休館日)

第3条 郷土資料館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 毎週水曜日(国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する国民の祝日に当たる日を除く。)
- (2) 毎月の最終月曜日(国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たるときは、その翌日)
- (3) 12月28日から翌年1月4日まで

2 教育委員会は、特に必要があると認めるときは、前項に規定する休館日を変更し、又は臨時に休館日を設けることができる。

(入館券の交付)

第4条 郷土資料館の資料(以下「資料」という。)を観覧しようとする者は、入館券(第1号様式)の交付を受けなければならない。

2 入館券の交付を受けた者は、退館の際これを返還しなければならない。

(観覧券の交付)

第5条 観覧料を納付した者に対しては、観覧券(第2号様式又は第3号様式)を交付する。

(観覧料の減免)

第6条 次の各号のいずれかに該当する場合は、観覧料を免除する。

- (1) 町民が社会教育の団体活動として観覧するとき。
- (2) 町内の学校が教育課程に基づく学習活動として観覧するとき。
- (3) 町が主催する資料に関する講演会、研究会等の活動として観覧するとき。
- (4) その他町長が公益上特に必要と認めるとき。

第7条 次の各号のいずれかに該当する場合は、観覧料を減額する。

(1) 町民以外の者が社会教育の団体活動として観覧するとき。

(2) 学校(町内の学校を除く。)が教育課程に基づく学習活動として観覧するとき。

(3) その他町長が特に必要と認めるとき。

第8条 観覧料の減免を受けようとする者は、観覧料減額(免除)申請書(第4号様式)を町長に提出し、その承認を受けなければならない。

(優待券)

第9条 教育委員会は、必要と認める者に対して優待券を発行することができる。

(学習室の利用)

第10条 学習室は、学校教育、社会教育等に関する活動のために利用することができる。

2 学習室を利用しようとする者は、学習室利用申請書(第5号様式)を教育委員会に提出し、その承認を受けなければならない。

(入館者の遵守事項)

第11条 入館者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

(1) 指定された展示品以外の展示品に手を触れないこと。

(2) 許可なく展示品又は資料を模写又は撮影しないこと。

(3) 定められた場所以外で、喫煙又は飲食をしないこと。

2 前項各号に掲げるもののほか、教育委員会は、必要に応じ入館者の行為を制限することができる。

(資料の館外貸出し)

第12条 博物館、図書館、学校その他教育委員会が適当と認めた者は、資料の館外貸出しを受けることができる。

2 資料の館外貸出しを受けようとする者は、教育委員会に資料館館外貸出承認申請書(第6号様式)を提出し、その承認を受けなければならない。

3 資料の館外貸出期間は、貸出しを受けた日から30日以内とする。ただし、教育委員会が特に必要と認めるときは、これを延長することができる。

4 教育委員会は、館務の都合により必要があるときは、貸出期間中であっても、貸出しをしている資料の返還を求めることができる。

5 資料の館外貸出しを受けた者が、貸出期間中に資料を損傷又は亡失したときは、教育委員会の指示に従い、これを原形に復し、又は損害を賠償しなければならない。

(館外貸出資料の利用方法)

第13条 資料の館外貸出しを受けた者は、当該資料を承認を受けた利用の目的以外に利用してはならない。

(資料の寄贈及び寄託等)

第14条 教育委員会は、資料の寄贈又は寄託を受けることができる。

2 寄託を受けた資料の館外貸出しは、寄託者の承諾がある場合のほかは、行うことができない。

3 教育委員会は、資料の寄贈を受けた場合にあっては寄贈資料受領書(第7号様式)、資料の寄託を受けた場合にあっては資料受託書(第8号様式)を交付するものとする。

(委任)

第15条 この規則に定めるもののほか、郷土資料館の管理に関し必要な事項は、教育長が定める。

附 則

この規則は、昭和58年7月21日から施行する。

附 則(平成18年2月20日教委規則第4号)

この規則は、平成18年4月1日から施行する。

## ○箱根町立郷土資料館処務規程

(趣旨)

第1条 箱根町立郷土資料館(以下「資料館」という。)における処務については、この訓令の定めるところによる。

(事務分掌)

第2条 資料館における事務分掌は、おおむね次のとおりとする。

(1) 文書の收受、発送、編さん及び保存に関すること。

(2) 予算に関すること。

(3) 物品の収納及び保管に関すること。

(4) 資料館の庶務に関すること。

(5) 施設及び設備の維持管理に関すること。

(6) 観覧券及び物品等の販売にかかる収納に関すること。

(7) 施設及び資料等の使用、利用承認に関すること。

(8) 館員の服務に関すること。

(9) 特別展の開催に関すること。

(10) 渉外及び宣伝に関すること。

(11) 資料館資料の収集・保管及び調査研究に関すること。

(12) 資料館資料の展示・閲覧及びその他教育普及に関すること。

(13) 生涯学習課との連絡調整に関すること。

(専決)

第3条 館長の専決事項は、別表に定めるとおりとする。

2 館長は、前項に定める専決事項以外のものであってもその事務内容が専決事項に準ずるものは、専決することができる。

(専決事項の制限)

第4条 館長は、前条の規程にかかわらず、重要若しくは異例と認められる事項又は疑義のある事項については、上司の決裁を受けなければならない。

(代決)

第5条 館長が不在のときは、あらかじめその事務処理について、特に指示を受けた事項又は緊急やむを得ない事項については、上席の館員がその事務を代決することができる。

2 代決した事項については、施行後速やかに館長の後閲を受けなければならない。

(日誌及び日報)

第6条 館長は、毎日、日誌に事件及び処務の概要を記録して、1週間ごとに上司の検閲を受けなければならない。

2 館長は月報を作製し、翌月3日までに上司へ報告しなければならない。

(その他)

第7条 この訓令に定めるもののほか、資料館の処務については、教育委員会の処務の例による。

附 則

この訓令は、平成9年4月1日から施行する。

附 則(平成11年3月29日教委訓令第1号)

この訓令は、平成11年4月1日から施行する

附 則(平成14年5月20日教委訓令第1号)

この規程は、平成14年4月1日から施行する。

※ 添付様式の掲載は省略

## 入館者の声

資料館の休憩コーナーに置いてある雑記帳に、多くの来館者から様々なご意見があり、その数は2017年4月から1年間で約91件あった。今回はその中から、いくつか抜粋した。

■わらじ作りおもしろかったです。4人できました。わらじはうまくできなかったけど、楽しめたのでいいと思いました。またきたいです！

■Thank you so much for a wonderful display. We had fun the puzzles.  
(本当に素敵な展示をありがとう。パズルも楽しかったよ。)

■わらじつくるのむずかしかった！いい思い出！！  
箱根ホテルの昔すごかった！あんな昔からあるとかヤバすぎ。  
2000年前の土器とか2000年前に人類がいたなんて信じられない。

■きょうどしりょう館は歴史もあり、おもしろみもあってすごく楽しかったです。  
からくりパズルは外すのは簡単だけど、直すのはすごく難しかったです

■特別展がなかなか面白かったです。大学でくずし字をならったので、資料に書かれている字が読めたのでうれしかった～。箱根は何回来ても楽しいです。

■はじめて来ました。意外と展示のボリュームがあつたのしかつた。  
雨が降ってますが箱根たのしみます。

■実物の展示、昔曾祖母からもらった箱根細工のひみつ箱など懐かさを覚えるものが  
沢山あり興味深かつた。わかりやすい説明で、3泊の箱根の旅で一番面白い時間でした。

■はじめて来ました。生命の星は10回以上いっていますが、ちょっと穴場でした。  
今日の企画「かながわの遺跡」がなければ来るところではなかつたです。  
古墳以外のときにまた来たいです。なにげに常設がおもしろかつたです。

■面白い歴史知識を身につけました。すごく楽しかつたです！ありがとうございます！

---

---

箱根町立郷土資料館

**館 報** 第 35 号

発行日 平成 31 年 3 月 26 日  
編集 箱根町立郷土資料館  
発行 〒250-0311  
神奈川県足柄下郡箱根町湯本 266  
TEL 0460(85)7601 (生涯学習課)

ホームページ [http://www.town.hakone.kanagawa.jp  
/index.cfm/6,420,14,99,html](http://www.town.hakone.kanagawa.jp/index.cfm/6,420,14,99,html)

メールアドレス [kyoudo@town.hakone.kanagawa.jp](mailto:kyoudo@town.hakone.kanagawa.jp)

---

---